

■トラック1「雨の中のアカバネのお誘い」

//SE 雨の降る音

//SE 雨の中、傘を差しゆつくり
近づいて来る足音

//アカバネ・正面遠くから正面近くへ
移動しながら話します

「ん…(歩いてくる)

んう…(止まる)あの…もし？」

//アカバネ・正面近くで話します

「んふう…さつきから

ここにいらつしやるみたいですけど…

もしかして…雨宿りですか？」

//アカバネ・正面近くで話します

「んふう…でしたら

こんな寒いところではなく

あちらのお城で雨宿りして

いきませんか？」

//SE 男性の正面少し近くへ

移動する際の足音

//アカバネ・正面近くで話します

「そうです…そこのお城です」

//アカバネ・正面近くで話します

「ええ…かまいませんよ」

／＼アカバネ・正面近くで話します

「なんでって…」

んふ…こんなこと言ったら

怪しまれちゃうかもしれません…

お兄さん 可愛らしくて

アカバネの好みのお顔をして

らっしやいますから

ちよつと…親切にしてあげたくなつたんです」

／＼アカバネ・正面近くで話します

「アカバネ…？」

あ あちらの城のメイドで

アカバネ…と呼ばれていますから

お兄さんもアカバネのことはどうか

アカバネと呼んでくださいませ」

／＼アカバネ・正面近くで話します

「んふふ…はい では

決まりですね？」

／＼アカバネ・正面近くで話します

「じゃ…あ…」

／＼SE 男性の隣へ移動する際の足音

／＼BGM 雨傘の中の音

／＼SE アカバネ・右側近くへ移動しながら話します(男性の隣に移動し二人で歩きます)

「それじゃあ 行きましょうか(雨傘に入り音が変わる)」

//SE 雨の中歩き出す足音

//フエードアウト

// ■トラック2 「三人メイドの居るお城」

// BGM 雨音

// SE 傘を閉じる音

// SE 傘の雨を掃う音

// SE 扉を開ける音

// SE 扉を閉める音

// BGM 外から聞こえる雨音

// SE 城の中をゆっくり歩く足音

// アカバネ・右側近くで話します

「あなたのお部屋ですが…

ん？ ああ…いいえ いいんですよ？

勝手に入ってしまったて…

んふふ 普通のお城だったら問題ですが

…このお城は…問題ありません」

// アカバネ・右側近くで話します

「あなたは…んふふ

特別なお客様ということで

ご案内しておりますから」

// アカバネ・右側近くで話します

「んう…？

まあ どういうことかは

後で…わかりますよ…ふふ」

// 歩く音のみ

//SE 左側から近付いて来る足音

//カサネ・左側遠くから正面へ

移動しながら話します

「あれ？ アカバネ？」

//アカバネ・右側近くで話します

「あ…だたいま戻りました」

//カサネ・正面近くで話します

「おかえりなさい…」

そちらはお客様ですか？」

//アカバネ・右側近くで話します

「はい」

//カサネ・正面近くで話します

「はあ…そうですか

んふふ…これは…アカバネがすきそうな
お顔ですね…」

//カサネ・正面近くで話します

「お客様？」

ここは冷えますから

あちらの応接室へお入りください

そちらには薪のストーブがありますから

…暖かいですよ？」

//カサネ・正面近くで話します

「アカバネ…ご案内してあげて？」

//アカバネ・右側近くで話します

「はい」

//SE 頭を下げる布音

//SE 頭を戻す布音

//カサネ・正面近くで話します

「あ…と 申し訳ございません

自己紹介がまだでしたね

この城に仕えております

メイドのカサネです(頭を下げながら)

//カサネ・正面近くで話します

「と…そうだ…

少しお待ちいただけますか？

アカバネ ちょっと…

(アカバネをこつそりと呼ぶ)

//SE 少し遠くへ離れる足音

//カサネ・正面少し遠くへ移動しながら

小声で話します

「アカバネ？ こちらの方は

きちんとしたお客様…ということ

いいんですよね？」

//アカバネ・正面少し遠くへ移動しながら

小声で話します

「え…あ…はい…そう…ですけど」

//カサネ・正面少し遠く小声で話します

「お金は…ちゃんともらいましたか？」

／＼アカバネ・正面少し遠く小声で
話します

「え…と それは ですね…
後で…もうつもりでした…」

／＼カサネ・正面少し遠く小声で話します
「またお顔だけで選んだでしょう…？
お金をきちんと払ってもらえるか
聞きましたか？」

／＼アカバネ・正面少し遠く小声で
話します

「うあ…それはあ…」

／＼カサネ・正面少し遠く小声で話します
「はあ 身体を預けるお客様なら
お金をもらわないと…
だたでやってるのは…遊んでいるのと
同じですからね？
ご主人様に怒られますよ？」

／＼アカバネ・正面少し遠く小声で
話します

「でも…かっこよかったからあ…
う…すすみません…」

／＼カサネ・正面少し遠く小声で話します
「じゃ…こちらのお客様には
帰ってもらって…」

後でお説教です…覚悟してくださいね？」

//SE 身体をまさぐる布音

//SE 男性が近寄り移動する足音

//カサネ・正面近くへ移動しながら
話します

「あら お客様 どうされましたか」

//SE お金を渡す音

//SE お金を受け取る音

//カサネ・正面近くで話します

「あ…お話…聞こえてましたか？」

申し訳ございません…アカバネが」

//アカバネ・正面近くで話します

「でも…あのカサネさん？」

これで…お客様としてご奉仕しても？」

//カサネ・正面近くで話します

「はあ…お客様に感謝しなさいよ？」

//アカバネ・正面近くで話します

「んふう…

ありがとうございます…お客様

助かってしました」

//SE ミカゲが近づてくる足音

//SE 身じろぐ布音

//ミカゲ・右側少し遠くから正面近くへ
移動しながら話します

「ん…あ…」

//カサネ・正面近くで話します

「あら ミカゲ…？」

お客様よ 挨拶をしなさい」

//SE 身じろぐ布音

//SE 頭を下げる布音

//SE 頭を戻す布音

//ミカゲ・正面近くで話します

「おきや…ん あ の どうも…

ハ ハ ハ…こんにちは(頭を下げる)」

//SE 左側へ去って行くやや早足の足音

//ミカゲ・左側遠くへ移動しながら

話します

「んんっ…(逃げるように)」

//カサネ・正面近くで話します

「はあ…お客様？」

すみません ミカゲはあまり

人と話すのが得意ではなくて…

でも…どうかミカゲと

呼んであげてください」

//SE アカバネが歩き出す足音

// アカバネ・右側少し近くへ移動
しながら話します

「では…それじゃ お客様

早速アカバネがお部屋へ案内しますね」

// カサネ・正面近くで話します

「そうね…

ではお客様 何かありましたら

ご遠慮なくお申し付けください」

//SE 頭を下げる布音

// カサネ・正面近くで話します

「はい…

それでは ごゆっくりお過ごしください
ませ(頭を下げる)」

// アカバネ・右側近くで話します
「では 行きましょうか お客様？」

//SE 廊下を歩く足音

// 歩く音のみ15秒程度

//SE 止まる

// アカバネ・右側近くで話します
「ではお客様？ お部屋はこちらになります」

//SE 扉を開ける音

//SE 部屋に入る足音

// B G M 薪ストーブで薪が燃える音

// B G M 外から聞こえる雨音が
少し強くなる

// SE 扉を閉める音

// SE 部屋の中を二人で歩く

// アカバネ・右側近くで話します
「どうぞ そちらの椅子にお座りください」

// SE 椅子に座る布音

// アカバネ・右側近くで話します
「んう…では…お客様？

よろしければ
お紅茶でもいかがですか？
身体が温まりますよ」

// アカバネ・右側近くで話します
「はい かしまりました…
それでは ご用意いたしますね」

// SE 右側遠くへ移動する音

// SE 右側遠くで紅茶を入れる
一通りの音

// SE 男性正面まで移動して
戻ってくる足音

// SE カップを木の机に置く音

//アカバネ・正面近くへ移動しながら
話します

「お待たせいたしました
熱いのですの お気をつけください」

//SE カップをソーサラーから取る音

//SE 紅茶を飲む音

//SE カップをソーサラーに戻す音

//アカバネ・正面近くで話します
「いかがですか？」

//アカバネ・正面近くで話します
「それは…んふう」

//アカバネ・正面近くで話します
「そうだ…お客様？
気づかず申し訳ございません…
着ているものを干しておきますから
脱いでいただけますか？」

//SE 男性が立ち上がる布音

//SE アカバネが男性の前まで移動する
足音

//アカバネ・右耳元へ移動しながら
囁きます

「では…お客様(移動)」

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「アカバネが…お手伝いいたしますね？」

//SE 上着を脱がそうとする布音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んう 一人で？」

遠慮しなくてよろしいんですよ…

アカバネが脱がして差し上げます…から」

//SE 男性の服を脱がす音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「お客様…？
下も…」

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふふ…もちろんです…
だってえ…濡れてらっしゃいますから
…ねっ」

//SE 男性の服を脱がす音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んっ…っ」と

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふふ…お客様…
お綺麗ですよ？」

//SE 離れる布音

//アカバネ・右側近くへ移動しながら
囁きます

「んふ…少々お待ちください…」

//SE 右側遠くへ離れる足音

//SE 右側遠くで服を干す音

//SE 男性の右隣へ近付く足音

//アカバネ・右側遠くから右側近くへ

移動しながら話します

「ここは暖がありますから

裸でも暖かいので

…このままで大丈夫ですよ？」

//アカバネ・右側近くで話します

「では…お客様？ ベッドへ向かいますか？

んう？ んふふ…ベッドはお客様と休む

ものです」

//アカバネ・右側近くで話します

「ですから どうぞ お休みなっていたいで大丈夫ですよ？」

//アカバネ・右側近くで話します

「ベッドですか？ んふふ…大きいですか？

んふう…ええ そうですね ですからあ」

//SE 抱きつく布音

//アカバネ・右耳元へ移動しながら

無声で囁きます

「んお客様と…ふふ アカバネがあ…(移動)

(間)

一緒に寝ることもできるんですよ？

(「きょとせ」る用)」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふう…お客様？」

少し…眠く…ないですか？」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふう…」

(間)

アカバネと気が合いますね？

(どきつどきせる用)」

／＼SE 身じろぐ布音

／＼SE 衣服のいすれる音

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「お客様？ アカバネの事

アカバネって…呼んでくれませんか？

お客様に 名前を呼んで欲しいんです…」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「ね お願いです…」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「ア…カ…バ…ネ…」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふう…もう一度…アカバネって…」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふう…もう一回…」

／＼間 5秒

／＼SE 身じろぐ布音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「ふふ…ありがとうございます…」

お客様？ アカバネは お客様とぜひ…

もっと…仲良く…になりたいんです」

//SE 体をさする際の布音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「んふう…お客様あ…？（甘えるように）

そろそろカラダ

（間）

…温まってきましたか？

（どきつとさせる用）」

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「んふう…熱くなってきましたよね？」

//SE 男性が身じろぐ布音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「大丈夫です…

心配しないでください」

//SE 身体をまさぐる布音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「カラダは動かさなくていいですよ？

これから アカバネがたっぷり

気持ちよくしてあげますからね？」

//SE 離れる布音

//アカバネ・正面近くへ移動しながら
話します(ここから有声)

「んっ…(離れる)

では こちらへ…」

//SE 椅子から立つ布音

//アカバネ・正面近くで話します

「お客様…このまま

ベッドに行きましょう」

//SE 二人で移動する足音

//SE 二人がベッドに座る布音

//アカバネ・右側近くへ移動しながら
話します

「んしょ…(移動)

んふう…横になってくださいますか？」

//SE ベッドの布摺れ音

//間 5秒程度

//SE またがる布音

//SE 抱き付かれる布音

//アカバネ・右耳元へ移動しながら
無声で囁きます

「では…んっ…(移動)っと…」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「こんなにくつつかれて…
んふふ…」

(間)

どきどきしてしまいますか？

(どきつとさせる用)」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「お客様？ 気付いているかもしれません

この城はですね…？

ご主人様が雇っているメイドを

外の男性に預け」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「お金をいただく代わりに

メイドの身体を求めることができる場所

なんです」

／SE 衣服のこすれる音

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「アカバネがあ…

(間)

お客様をたっぷり楽しませる場所…

(ドキつとさせる用)

なんですよ？ んふふ…」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「ではお客様？ アカバネが楽しませて

差し上げますから…

どうか…

(間)

身を委ねてください…

(どきつとさせる用)」

／／アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふふふ…」

／／フェードアウト

■トラック3「アカバネの耳舐めサービス」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//SE 身じろぐ布音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んう…お客様…」

(間)

好き…(ドキツとさせる用)」

//甘えるように

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふう…初めて会った時から
好きになってしまっていました…」

//SE 衣服がこすれる音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「好き…すうき…んふう
すき…すーき…スキ…んう…」

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふう…段々

目がとろんとしてきましたよ？
お客様…」

//SE 抱きつく際の布音

//アカバネ・正面間近へ移動しながら
無声で囁きます

「んんっ…(抱きつく)
んふふ …お 客 様？
はあむ…」

//SE キス中の布音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます
「んっ ちゅ ちゅ ちゅう
は ん ちゅ ちゅ
ちゅううう ちゅ
ちゅう…はあ あ ちゅぷ んっ」

//SE 男性が驚き衣服がこすれる音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます
「んう？ んふふ…そんなに驚かれて
どうしたんですか？
あ…もしかして…ふっ…」

//SE 右耳元へ移動する際の布音

//アカバネ・右耳元へ移動しながら
無声で囁きます

「アカバネとキスして…(移動)
(間)
どきどきしてしまいましたか？
(どきどきさせる用)」

//SE キスへ移動する際の布音

//アカバネ・正面間近へ移動しながら

無声で囁きます

「んふう…では…(移動)

はあむ…」

//SE キス中の布音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「んちゅう ちゅ ちゅ

じゅ んんう は ん ん

ちゅ…ちゅ ちゅ ぷ

ふああ ちゅ んう」

//SE 離れる布音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「ちゅぱあ…(少し離れる)

んふふ お客様？

もつと気持ちいいキスもありますよ？」

//SE 右耳元へ移動する際の布音

//アカバネ・右耳元へ移動しながら

無声で囁きます

「んふ…もつときもちーキス…(移動)

(間)

したいですか？(ドキツとさせる用)」

／＼アカバネ・正面間近へ移動しながら
小声で囁きます

「んふう…(移動)
では…次は 舌…出していただいて
よろしいですか？」

／＼アカバネ・正面間近で小声で囁きます

「んふ…はい そうです
は あ…その まま…」

／＼SE キス中の布音

／＼アカバネ・正面間近で

デープキスします

「は ん ちゅ ちゅうう
ちゅる じゅ ちゅう
じゅるるっ じゅ はふ んう
は ちゅうっ ちゅ」

／＼アカバネ・正面間近で

デープキスします

「ちゅぱあ…(少し離れます)

んふう唾液も ん ふ

飲ませてください

はあむ…(近寄る)

んうう…はむ ちゅうう ちゅ

じゅううっ じゅるう」

//SE 左耳元へ移動する際の衣服が
こすれる音

//アカバネ・左耳元に移動しながら
無声で囁きます

「んはぁ…(移動)

好き…好きい 好きです

お客様…好き…

んはぁ…んふふ…もつと…

(間)

…えつちな事…しちゃいますね？

(どきつとさせる用)

//アカバネ・左耳元さらに近くで

無声で囁きます

「んふう…次はお耳を…」

//SE 耳舐めに伴う布音

//アカバネ・左耳舐め開始

「はぁ…ちゆる ちゅ ちゅ

ちゅぷ は あ はあ

はむ ん ちゅう れろ んむ」

//アカバネ・左耳舐め

「ちゅぽ…んふう…お耳 弱いんですか？

じゃ…あ

はあむ…ちゅ ちゅ ぷふあ

れる れろれろ ぴちゅ ぴちや」

／＼アカバネ・左耳舐め

「お客様…んふふ…可愛い…です

はあむ んちゅ ちゅ

ぐちゅ ちゅるるる

れおれおれおれおえおれおれ…

ちゅー…ぱ

／＼SE 移動の際の布音

／＼アカバネ・右耳元に移動しながら

無声で囁きます

「んふう…(移動)

今度はこつちも…」

／＼SE 耳舐めに伴う布音

／＼アカバネ・右耳舐め開始

「はあ あ んむ れろお…れろ…

は んむう ぴちゅ

ぴちやぴちや ちゅ ふ

れろ ちゅ は んん

じゅる ぴちゅ」

／＼アカバネ・右耳元で小声で囁きます

「は あ…次はこれ…どう ですかあ？」

／＼SE 耳舐めに伴う布音

／＼アカバネ・右耳を甘噛みするように

啜える

「はあ あ ん ちゅう ちゅ

ちゅうちゅう…ちゅ ぷふあ

ちゅぱ ちゅ じゅううつ

ちゅ ちゅ…はあっ」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます
「んふふ…お客様…きもち…

よさそうですね？

んう…もつと…えっちにい…」

／＼SE 耳舐めに伴う布音

／＼アカバネ・右耳舐め再開

「はあむ れる れろ はあ

好き…ぴちゅ はむ

…ふあ んむ れろ ちゅうう

好き 好き れろお

ぴちゅ お客様 好きです

んちゅ はあむ

んっ ちゅ ちゅ んっ

好き れる くちゅう ちゅ ぷ」

／＼アカバネ・右耳舐め

「んちゅ ちゅ ちゅる じゅるる んっ

れおれおれお…んちゅー…」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「ちゅぱあ…はあ はあ…ふ…

今度は …吸っ…ちやいます」

//SE 耳舐めに伴う布音

//アカバネ・右耳吸い開始

「はあ…む んっ ちゅう

ちゅうちゅう ちゅ ぷ ふあ

ちゅー…ちゅ ちゅー…ぱ

は んんう ちゅ ちゅぱ

ちゅうう ちゅるるっ」

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「ちゅー…ぱ

んふふ…お客様？

(間)

えっちな耳舐め…どうですか？

(どきつとさせる用)」

//SE 移動の際の布音

//アカバネ・左耳元へ移動しながら

囁きます

「んっ…っと(移動)

反対のお耳もさせていただきますね…

このまま んふう…

じっとしててください」

//SE 耳舐めに伴う布音

／＼アカバネ・左耳元で耳を咥えながら
舐め始める

「ふふ…は んむ んちゅうう

ちゅ れろお

ちゅふう ちゅ ちゅる

れろ は はあ んっちゅ

／＼アカバネ・左耳元で耳を咥えながら
舐め始める

「好き んんう は あ ふああ

ちゅるるっ すきれす

あ…はむ ん れ ろお

じゅう ちゅううっ

／＼アカバネ・左耳元で舌の中に
進ませながら

「舌 耳の中に 入れ…ちやい…まふう

…ん…っ

／＼アカバネ・左耳を舌の中に入れて
舐め始める

「んー ふふ ん ぴちやあ ぴちや ちゅ

んむ はあ あ……んっ ちゅる

れろ は あ はあ ちゅぷんっ

／＼アカバネ・左耳を舌の中に入れて
舐め始める

「んぐちゅろ んぐちゅろ んぐちゅろ

んぐちゅろ んちゅう…ぽ

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ちゅばぁ…んふふ…お客様？」

(間)

アカバネのえっちな舌で…気持ち良くなれましたか(どきつとさせる用)「

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふふう…それなら良かったです

お客様？

…好き…ですよ？」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「大好き…(どきつとさせる用)

んふふ…」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「お客様…」

／＼アカバネ・左耳元で吐息吹きかけ

「ふーっ(やんわりと)」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ふふ…今 身体がびくつとなりましたね」

／＼アカバネ・左耳元で吐息吹きかけ

「…ふーっ(少しだけ強く)」

／＼アカバネ・左耳元さらに近くで

無声で囁きます

「んふふ…

ほら また…びくつと になりましたよ」

//SE 男性の身体をまさぐる布音

//アカバネ・左耳元さらに近くで無声で囁きます

「…あ うふふ お客様あ…？
ここ…」

下半身 熱くなつて来たみたいですわね」

//アカバネ・左耳元さらに近くで

無声で囁きます

「ほらあ こんなに硬く…

立派になつてきていますよ

(間)

お客様のおちんちん…

(どきつとさせる用)」

//アカバネ・左耳元さらに近くで

無声で囁きます

「お客様？ アカバネと…

(間)

気持ちいいこと…したいですか？

(どきつとさせる用)」

//アカバネ・左耳元さらに近くで無声で

囁きます

「んふう…はい それでは アカバネが

お客様の事…

気持ちよくしてさしあげますね

んふふふ…」

//フェードアウト

■トラック4「アカバネのローション全身マッサージ」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふう アカバネがこれをつかって
気持ちよくしてあげますね」

//SE ローションを取り出す音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「え…？ これ ですか？
んふう…ぬるぬるのローションですよ？」

//SE 手のひらにローションを垂らす音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ふふふ ヘンなものじゃないですか
ご安心くださいね…それじゃあ」

//アカバネ・左耳元無声で囁きます

「少し…冷たいですよ？」

//SE ベットのこすれる布音

//アカバネ・正面間近に移動しながら

無声で囁きます

「んっ…(移動)

まずは…肩からです」

//SE 肩にローションを塗り込む音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます
「んふう…つと…」

ん…んう ん んふう…(塗る)
お客様？ ローション
冷たくありませんか？

(間)
んふう…はい
では…もう少し塗りますね」

//SE 肩にローションを塗り込む音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます
「ん…んう ん…ん…ふう
ん…んう んふう んっ
んう んっ…ん…つと

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます
「ふふふ 身体が震えてますよ…
くすぐったいですか？
…でも だめです
ちゃんとしてくださらないと」

//SE 手を離す粘液音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます
「んふう…
あはぁ…肩は…このくらいにして…」

//SE 移動の際の布音

//アカバネ・左側近くへ移動しながら
囁きます(こころから有聲)

「次はあ…(移動)」

//アカバネ・左側近くで囁きます

「腕を貸してくださいませ」

//SE セリフに合わせて左腕にローション
を塗る音

//アカバネ・左側近くで小声で囁きます

「んふう…んっ んう ん…んう

んふう 太くて…たくましい…

ふう ふう んっ…んう」

//アカバネ・左側近くで小声で囁きます

「すぐく…男の人の腕って感じがします

んふう…ちよつとドキドキしちゃい
ますね」

//アカバネ・左側近くで小声で囁きます

「んふ…どんだんぬるぬるに

なっちやついましたね…ふふふ

ローションでぬるぬるとマッサージ

されるの…

きもち…いいですか？」

//SE 移動する際の布音

//アカバネ・右側近くに移動しながら

小声で囁きます

「はい…それじゃあ

んう(移動) こちらも…」

//SE セリフに合わせて右腕にローション
を塗る音

//アカバネ・右側近くで小声で囁きます

「んう…んっ んっ んう んふう んう…

んふう…腕に…ゆつくり…ゆつくり…

んはあ…腕…触ってるだけで…んふう

うつとりしちゃいます」

//アカバネ・右側近くで小声で囁きます

「んっ…んう んっ ん…

んふ お客様…んう んう

女の子に…こうやって

マッサージされるの…

どきどき…しませんか？」

//アカバネ・右側近くで小声で囁きます

「それも…これから…

エッチな事をしてくれる子に…

こんなこと…んふ

たまらない…ですか？」

//アカバネ・右側近くで小声で囁きます

「んふう…はい…これで腕はおしまいです

次は…んふう

どこに…しますかね…」

//SE 移動の際の布音

//アカバネ・左耳元に移動しながら

無声で囁きます

「んう(移動) お客様？ 次は…

(間)

んふふ…手…なんてどうですか？

そうです…次は手のひらをマッサージ」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んう？ もっと…気持ちいいところも

マッサージしてほしいですか？

んふふ…いいですけど…

(間)

まだ…だめ…(どきつとさせる用)」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふふ…

気持ちいいところのマッサージは…

お楽しみということ

とっておきましょう…

さあ…こうやって…次は手を…」

//SE セリフに合わせて左手にローション
を塗る音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んっ んう んふう 指を絡めて…

恋人のように…んふふ 指の先から…

根元まで…んふふ

あー…すぐくからんじやってますねえ」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んう…んう んふふ

指の間って…触られると

ぞわぞわしますよね…んふふ」

//SE 塗る音停止

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「あ…そうだ…お客様？

お客様のこの指先

(間)

アカバネが舐めてもいいですか？

(どきつとさせる用)

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふふ…アカバネの舌で…お客様の指を
気持ちよくして差し上げます…」

//SE 左手の位置へ移動する際の布音

//SE 指を舐める際の布音

//アカバネ・左側遠くへ移動し手を

舐め始めます

「んっ…しょ(移動) では…

ん…んううっ は あ

んむ れろ れ ちゅう

ちゅ ちゅぷ あ…は

ふ ふあ んんうう」

／＼アカバネ・左側遠くで小声で囁きます
「お客様あ？ んちゅ じゅるる

こんら風に…

あとで…もっほ んちゅ じゅるる
きもちいとも…

んふう…して…んちゅ じゅるる
んふっ んちゅ ちゅぽ

／＼アカバネ・左側遠くで小声で囁きます
「れおれおれおれ…んちゅ ちゅ じゅる
じゅるる んぐ ちゅ…っぱあ」

／＼SE 左耳元へ移動する際の布音

／＼アカバネ・左耳元へ移動しながら
無声で囁きます

「んっ(移動) んふう…お客様？
(間)

指舐め…きもちよかったですか？
(どきつとさせる用)
んふう…そうですか…」

／＼SE セリフに合わせ胸にローションを
塗っていく音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んふう…では…マッサージの続き…
しますね？ 次は胸にも…
んんっ…(塗る)」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふう んっ んっ んう

んふふ…お客様の身体

やっぱり素敵です…

アカバネは こうしてローションを

塗っているだけで

ドキドキしてしまいます…はあ」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ここ とんがってますね？

ふふふ もしかして お客様

感じちゃってますか？」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふ それじゃあ もっと…」

／＼SE 乳首にローションを塗り込む音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「いっぱい 塗りこんでさしあげますね」

／＼SE 乳首にローションを塗り込む音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ここ 敏感なんですね…」

さつきより

もっとかたくなってきました

くりくり くにくくにゅ…ふふ…」

／＼身悶えるような吐息を吐き出してから

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「はあ…弄られて

こんなにしてしまうなんて…

アカバネ　すぐくドキドキして

しまいます」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ね…お客様？

（間）

乳首いじられて気持ちい？

（ドキツとさせる用）

／＼相手の返事を待つように少し間を空けてから

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「…はい　それなら

アカバネも嬉しいです　んふふ…」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んう？　あら？　んふう…ふふっ

お客様…さつきより…

（間）

勃起…してきてますよ？

（ドキツとさせる用）

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふ…お客様？　ではそろそろ…

アカバネが

期待してぎんぎんになってしまった

お客様の勃起おちんちん…

(間)

いやらしーく…触ってさしあげますね

(ドキツとさせる用)」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「でえ…わ…」

／＼SE　ローションまみれの手でペニスを

握る粘着音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んう…

ああ…大きくて　熱くて……はあ…

たまらない気持ちに　なりそうです」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「それじゃあ　ゆつくりと…

(間)

おちんちん…シコシコしてさしあげます

ね？(ドキツとさせる用)」

／＼SE　セリフに合わせ手コキする粘液音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んっ　んっ　ゆつくり

くちゅくちゅ……ふふ

どう　ですか？

んふ…んっ　んう　んっ」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「あはあ…びくびくって しています

はあ …お客様 感じてくださってるんですね」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んう…んっ ん んふう

んしょ んう んふっ かたあい…

んっ んっ んう はあ はあ これ…

どきどきします…んう」

／＼手コキSE一旦止め

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「はあ…はあ…んふ…

あら？ お客様ったら

恥ずかしそうなお顔…

んふふ…そんな顔をされたら

もっとしたくなっちゃいますよ？

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「今度は…先っぽだけ

刺激していじめちゃいますね？」

／＼SE カリ部分に指を使って我慢汁を

塗りつける粘液音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んっ んう んふう んっ んっ

どうですか？ んふふ

んふふ…ふふ 声 出ちゃってますね

気持ちいいですか？ どう？」

／＼アカバネ・左耳元さらに近くで無声で
囁きます

「んふ だめ？ どうしてですか んふふ
んっ んっ んう
じゃあ 今度は もう一度
こう…してえ」

／＼SE ローションまみれの手でペニスを
握る粘着音

／＼SE セリフに合わせゆつくりと手コキ
する粘液音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んっ ふふ くちゅくちゅ ぬぷぬぷって
んっ んっ んふう んっ はあ はあ
ど ですか？ んっ んう
気持ちいい？ んっ んう んふう
気持ちいいですか？」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「は んう はい もっとたくさん んっ
びくびくって なってください
もっと んっ

もっとアカバネの手で
感じて欲しいんです
だから…たくさんっ はあ
強く んっ んっ」

//SE セリフに合わせ少し激しく手コキ
する粘液音

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んっ んっ んっ んっ

んふう ほら こうやって…
んっ んっ んしょ んっ んっ ふっ

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んっ んっ んふっ んっ んう

んっ はっ はっ はっ

お客様 お客様

んっ ふっ ふっ

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「手…激しく たくさん んっ ふふ

どうですか？ ね 気持ちいい？

んっ ふふっ いっぱい びくびくつて

してますね」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んう…限界？

んふ 出ちやいますか？ ん はあ

もう出ちやう？

うん んっ いいですよ」

／＼アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「じゃあ…もつと…」

//SE 激しめに手コキする粘液音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んふっ んっ んっ んっ んっ

たくさん 感じて…たくさん
出してください…

全部 この手で受け止めますから
だから素直に アカバネの手 感じてく
ださい んっ んっ」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「はあ あっ すごい びくびしています

んっ アカバネもドキドキして

あ ああっ

はっ はっ んっ…も、すぐ？

出ちやいますか？

ん…はい はい 大丈夫です から」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「あ このまま 感じ続けて…

アカバネの手の中に

いーっぱい出してくださいませ」

//SE 射精に向け激しく手コキする
粘液音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「ん！ んっ！ ん！ んっ！
んっ！ んっ！ んっ！ んんっ！」

//SE 射精音

//SE 精液がまかれる粘液音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「あっ(射精される)」

//SE 絞るためのゆつくりとした
手コキ音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んっ！ んっ！」

//SE 弱い射精音

//SE 精液がまかれる粘液音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んんっ…(射精される)」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「ん…んう…ん…んんう
はぁ…はぁ…はぁ…ふー…」

//SE 絞るためのゆつくりとした
手こき音停止

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「あ…はああ お客様？

んふふ…いーっぱい 出ましたね…
んふふう」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んう…？ あはあ…疲れちゃいましたか？

ふふ お疲れ様でした お客様
いっぱい射精できて…
かつこよかったですよ？」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んふふ…後処理は アカバネがして

おきますから
お客様は どうぞ…このまま
ゆつくりとお休みください…」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「お客様？

(間)

お射精…お疲れさまでした…
(ドキッとさせる用)」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んふふふ…」

//フェードアウト

■トラック5「三人メイドのハーレムフェラ」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//SE 扉を開ける音

//SE 廊下を歩く足音

//アカバネ・正面近くで話します
「あ お客様！

んふふ 今日もまた
来てくださったんですね
うふふ…楽しみ」

//SE 近付いて来る足音

//SE 頭を下げる布音

//アカバネ・正面近くで話します
「いらっしやいませ(頭を下げる)
来てくださって嬉しいです」

//アカバネ・正面近くで話します
「もしかして今日も…ですか？

ふふ そうですよね

ここに 来てくださったんですから」

//アカバネ・右耳元へ移動しながら
囁きます

「んっ…(移動)

(間)

えっちなご奉仕…

させていただけますね

(ドキッとさせる用)」

//アカバネ・正面近くへ移動しながら
話します

「んふ…(移動)」

//SE 左側に移動してくる足音

//アカバネ・左側近くへ移動しながら
話します

「ではお部屋にご案内いたします

…はい では あちらへ」

//SE 二人で廊下を歩く足音

//SE 扉を開ける音

//SE 扉を閉める音

//SE 正面に移動してくる足音

//アカバネ・正面近くへ移動しながら
話します

「んふう…(移動)

お客様？

…本日までのご奉仕するのは

アカバネだけではなくて…

3人ですというのはどうでしょう？」

//アカバネ・正面近くで話します

「ええ…どういふ事かという…」

//SE 扉をノックする音

//SE 扉を開ける音

//カサネ・正面少し遠くで話します
「失礼いたします お客様」

//ミカゲ・正面少し遠くで話します
「あ…し しつれいします」

//SE 扉を閉める音

//SE 男性の左側まで移動する足音

//カサネ・左側近くへ移動しながら
話します

「んふう(移動)」

お客様…本日もようこそ
いらつしゃいました…

本日はカサネも一緒に

ご奉仕させていただきます…

おねがいしますね？ ほら…ミカゲも」

//ミカゲ・右側近くへ移動しながら
話します

「あ…はい…んっ(移動)」

あの…今日はミカゲも…

い…一緒に…させていただきます」

／＼アカバネ・正面近くで囁きます

「お客様？ ご覧の通り…」

本日は3人のメイドがごさいます

アカバネとカサネさんとミカゲ…

3人でご奉仕させていただくというのは

どうでしょうか？」

／＼返事を聞いて、嬉しそうに答えます

／＼アカバネ・正面近くで話します

「んふふ…決まりですね？」

それじゃあ今日は4人で…

ご奉仕させていただきます」

／＼ミカゲ・右側近くで囁きます

「んう…は はい

それじゃあ…ミカゲも

が…頑張ります…ね？」

／＼SE 男性の右側に移動する足音

／＼アカバネ・右側近くへ移動しながら

囁きます

「んっ…(移動)

それではお客様の服を…早速」

／＼カサネ・左側近くで囁きます

「んふ…お客様？ 脱がせますから

じっとしていてください

よろしいですか？」

／＼SE 上服を脱がす布音

／＼SE ベルトを取る音

//SE チャックを下げる音

//SE 下服を脱がす音

//SE パンツを脱がす布音

／／アカバネ・右側近くで上半身を脱がせながら囁きます(同時)

「んっ…んっ…っ」と

んっ んう…(脱がす)」

／／カサネ・左側近くで下半身を脱がせながら囁きます(同時)

「んっ…しょ…んう」

んつと…んう…ん(脱がす)」

／／カサネ・左側近くで囁きます

「ふふ…脱がしちゃいました…」

それじゃあ…この後は

どうして欲しいですか？」

／／アカバネ・右側近くで囁きます

「んふふ…アカバネ達はあ

お客様が望むまま

なあんでもさせていただけますよ？」

／／アカバネ・右側近くで囁きます

「んう…決められませんか？ それじゃあ…

まずは…お口でご奉仕するのはいかが

でしょうか？」

／／アカバネ・右側近くで話します

「んふう…それでは アカバネから…」

／＼カサネ・左側近くで囁きます

「ええ？ アカバネずるいですよ？
最初はカサネが」

／＼アカバネ・右側近くで囁きます

「んう… お客様？ お客様は
アカバネにされたいですよね？」

／＼カサネ・左側近くで囁きます

「違いますよね？ お客様？
んふふお客様はあ…
カサネにされたいですよね？」

／SE 股間の位置から聞こえる布音

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んう！ は！ はあむ…
(意を決したように)」

／BGV ミカゲ フェラ1

／＼アカバネ・右側近くで囁きます

「あっ…ちよ
ミカゲ」

／＼カサネ・左側近くで囁きます

「あら…んふふ
ミカゲったら…
今日は積極的ね…」

／＼アカバネ・右側近くで囁きます

「んう…ミカゲに先をこされちゃいました…」

／＼カサネ・左側近くで囁きます

「んふふ…ミカゲがやる気になってくれるのは嬉しいですけど…」

カサネもしたいなあ…」

／＼アカバネ・右側近くで囁きます

「カサネさん ミカゲが終わったら次はアカバネの番ですからね？」

／＼カサネ・左側近くで囁きます

「んふう だあめ…」

次はカサネがお口でして差し上げますから」

／＼アカバネ・右側近くで囁きます

「んんっ！ いくらカサネさんでもここは譲れませんよお？」

／＼カサネ・左側近くで囁きます

「うふふ…もうアカバネったら…そこまでお客様に入れ込んでしまったの？」

／SE 右耳元へ移動する際の布音

／＼アカバネ・右耳元で小声で囁きます

「ん…だって…」

こんなにも素敵な方ですから…

ねえ お客様あ？

アカバネのお口で

して欲しいですよねえ？」

／／カサネ・左耳元で小声で囁きます

「あ…ねえお客様？」

たまたま…あるじゃないですかあ？」

／／アカバネ・右耳元で小声で囁きます

「あ…(気が付く)」

んふう…そうですね…

おちんちは ミカゲがなめなめして
いますから…

アカバネ達は余っているたまたまを
ぺろぺろしちやってもいいですか？」

／／SE フェラの位置に移動する布音

／／カサネ・フェラの位置に移動しながら

囁きます

「んふう…じゃ 決まり…

ん しよ(移動)

それでは…はあむ」

／／BGV カサネ タマフェラ1

／／SE フェラの位置に移動する布音

／／アカバネ・フェラの位置に

移動しながら

「んん…ずるい…んっ(移動)

それじゃあ

カサネさんと一緒に…は んむう」

／／BGV アカバネ タマフェラ1

／／BGVのみ20秒程度

//BGV アカバネ 停止

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「ちゅばあ…んう…

ミカゲえ 先端ばかりずるいですよお

んんあ…下の方をアカバネが

舐めちゃいますね はあむ…」

//BGV アカバネ 竿舐めフェラ1

//BGV カサネ 停止

//カサネ・玉舐めしたまま囁きます

「んふう それなら

タマたまは…両方

カサネがいただきますね はあむ」

//BGV カサネ 玉舐めフェラ2

//BGV ミカゲフェラ音 停止

//ミカゲ・フェラしながら囁きます

「ちゅばあ…あはあ ん んう

先っぽ とろとろ出て来ちゃいました…

はあむ」

//BGV ミカゲ フェラ1

//BGVのみ 20秒程度

//BGV アカバネ竿舐め音 停止

//少し不満そうに

//アカバネ・フェラしながら囁きます

「んっ ちゅば…」

ミカゲ？ んう…そろそろ

交代して欲しいんですけど」

//BGV ミカゲフェラ音 停止

//ミカゲ・フェラしながら囁きます

「らめえ んっ はむ…れろっ

らって 今日のはしっかり…んっ ちゅ

じゅる ご奉仕しろって…

カサネ…さんに いわれてまふから

んっ じゅる もっと

ご奉仕しまふ はあむ」

//BGV ミカゲ フェラ1

//BGV カサネ 停止

//カサネ・フェラの位置で囁きます

「ちゅっぱあ…ふふ…ミカゲ？

頑張っているのはわかるけど

独り占めはだめですよ？」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んちゅぱあ…

むう…わ…わかりましたあ

じゃ…」

//とても嬉しそうに

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「それじゃあ 次は

アカバネがさせていただきます

…はあむっ」

//BGV アカバネ フェラ1

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「むう…

おちんちんを舐められないとなると…

ミカゲはどうご奉仕したらいいですか？」

//SE 左側乳首の位置に移動する布音

//カサネ・左側乳首の位置に移動

しながら囁きます

「それじゃあ一緒に んっ…(移動)

んっ)…

お客様の乳首をいじめちゃいましょう」

//SE 右側乳首の位置に移動する際の

布音

//ミカゲ・右側乳首の位置に移動

しながら囁きます

「な…なるほど…わかりました…

それじゃあ…んっと(移動)」

//カサネ・左乳首舐めの位置で囁きます

「でえ…わ…

はあ む」

//BGV カサネ 左乳首舐め

//ミカゲ・右乳首舐めの位置で囁きます

「シカゲも 頑張ります…ね？
はぁ…むっ」

//BGV ミカゲ右乳首舐め音

//BGVのみ 20秒程度

//BGV カサネ左乳首舐め音 停止

//カサネ・乳首を舐めながら囁きます

「ちゅばぁ…んふふ…お客様ぁ
どうやら乳首も弱いみたいですね…
もっといっぱい…いじめてあげますね…
お客様…はぁむっ」

//BGV カサネ 左乳首舐め

//BGV アカバネフェラ音停止

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「ちゅばぁ…おちんちん
すっごいびくびくして…
もしかして…
もう出ちやいそうですかぁ？
お客様ぁ
んふう はぁむっ」

//BGV アカバネ フェラ

//BGV カサネ左乳首舐め音 停止

//カサネ・左側近くで囁きます

「ちゅ…ぱ んふう まだ だめですよ…
カサネがご奉仕していませんから
さ…アカバネ？ そろそろカサネにも
おちんちん譲ってください？」

//SE 左側耳元に移動する布音

//BGV アカバネ 停止

//アカバネ・左側耳元に移動しながら
囁きます

「ちゅっぱあ…

んう…名残惜しいですが…
それじゃあ カサネさんと交代ですね
では…んつと(移動)」

//SE フェラの位置に移動する布音

//カサネ・フェラの位置に移動しながら
囁きます

「んしょつと(移動)

んふふ…お客様のおちんちん…
びくびくしてらっしゃいますねえ？
アカバネのフェラ…
きもちよかったですか？」

//アカバネ・左耳元で声を出さずに
囁きます

「お客様…？ んふう…お耳なめなめでも
アカバネが気持ちよくさせて
あげますね？ んふう…はあむっ」

//BGV アカバネ 左耳舐め1

//BGV ミカゲ右乳首舐め音 停止

//SE 右側耳元へ移動する際の布音

//ミカゲ・右耳元で声を出さずに
囁きます

「んう…じゃ…ミカゲも んつと(移動)
次はお耳を…はあ…んむう」

//BGV ミカゲ 右耳舐め1

//カサネ・フェラの位置で囁きます

「では カサネが…お客様のおちんちん…
激しく舐めてさしあげますね？ はあむ」

//BGV カサネ バキュームフェラ1

//BGV アカバネ左耳舐め音 停止

//SE 左耳元さらに近くに移動する際の
布音

//アカバネ・左耳元さらに近くへ移動し
ながら声を出さずに囁きます

「はあ…はあ…お客様あ…ん
どうですかあ？ 気持ちいい？ はあむ」

//BGV アカバネ 左耳舐め 1

//BGV ミカゲ 右耳舐め音 停止

//ミカゲ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「…ちゅぱ お耳も敏感なんですね…
んふふ 耳たぶ真っ赤で可愛い…です…
はあむ」

//BGV ミカゲ 右耳舐め 1

//BGV カサネ 停止

//カサネ・フェラしながら囁きます

「ちゅぱあ…んっ んふ…ふふっ
腰が浮いて来ていますね んっ
ちゅるる 気持ちいい…ですか？
はあむ…」

//BGV カサネ バキュームフェラ

//BGV アカバネ 左耳舐め音 停止

//アカバネ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ちゅぱあ…お客様 出したいですか？」

//BGV ミカゲ右耳舐め音 停止

//ミカゲ・右耳元さらに近くで
声を出さずに囁きます

「ちゅば

んふー 誰に出したいです？」

//BGV カサネフェラ音 停止

//カサネ・フェラしながら囁きます

「ちゅばお…んんっ だめですよ

カサネが出て…

もらうんですから…はあむ」

//BGV カサネ バキュームフェラ

//SE フェラの位置に移動する布音

//ミカゲ・フェラの位置に移動しながら
囁きます

「だめえ ん しょ…(移動)

ミカゲも欲しいですよ はあむっ」

//BGV ミカゲ フェラ2

//SE フェラの位置に移動する布音

//アカバネ・フェラの位置に移動しながら
囁きます

「ずるいです アカバネだって

出してもらいたいのに んっと(移動)
んっ…はあ むっ！」

//BGV アカバネ フェラ2

//BGV カサネ 停止

//カサネ・フェラしながら囁きます
「ちゅ ちゅばぁ…お客様

好きな子のお顔に出してくださいね
全部受け止めますから はぁむ」

//BGV カサネ バキュームフェラ

//BGV ミカゲ 停止

//ミカゲ・フェラしながら囁きます

「ちゅぽ ミカゲのお顔も 出して…
らいじょうぶ れふ からぁ はぁむ」

//BGV ミカゲ フェラ2

//BGV アカバネ 停止

//アカバネ・フェラしながら囁きます
「んっ らめえ

アカバネが顔にかけてもらうん
ですからぁ はむう」

//BGV アカバネ フェラ2

//BGV カサネ フェラ音 停止

//カサネ・フェラしながら話します
「ちゅぽ…んっもう

だめ ですか？ おちんちんが
んっ たくさん はぁむ」

//BGV カサネ バキュームフェラ

//BGV アカバネ 停止

//アカバネ・フェラしながら囁きます
「も 出してえ

アカバネに じゅるるっ アカバネに
出して くださ い はあむ…」

//BGV アカバネ フェラ2

//BGV ミカゲ 停止

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「あっ 出して 出してくらさい
はあむ」

//BGV アカバネ 停止

//BGV ミカゲ 停止

//BGV ミカゲ イカせるためのフェラ

//BGV カサネ イカせるためのフェラ

//BGV ミカゲ イカせるためのフェラ

//BGV 10 秒

//BGV アカバネ 停止

//BGV ミカゲ 停止

//BGV カサネ 停止

//SE 射精音

//SE 精液が顔にまかれる粘液音

//アカバネ・フェラの位置で囁きます
「ちゅぱ んふっ！（同時）」

//カサネ・フェラの位置で囁きます
「ちゅぱ んんっ！（同時）」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます
「ちゅぱ んっ！！（同時）」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が顔にまかれる粘液音

//アカバネ・フェラの位置で囁きます
「んっ！（射精される）」

あ…あ…
…いっぱい 出てますう」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「ん…んう…んはあ…
すごい…量…んう ん…ん…はあ
はあはあ…」

//カサネ・フェラの位置で囁きます
「んっ すごい…おちんちんに

お客様の…たくさん
全部 舐めとらないと んっ はあむ」

//BGV カサネ お掃除フェラ

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「…もつたいないから

たくさん 舐めちゃいます

ね はあむ」

//BGV ミカゲ お掃除フェラ

//アカバネ・フェラしながら囁きます

「んんう まだ残ってますね

…最後までしつかり

お掃除しちゃいますね は んむう」

//BGV アカバネ お掃除フェラ

//BGVのみ20秒程度

//フェードアウト

■トラック6「アカバネの全身リップフェラ」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//SE 扉をノックする音

//アカバネ・正面少し遠くで話します
(扉越し)

「お客様…失礼します」

//SE 扉を開ける音

//アカバネ・正面少し遠くで話します
「お客様…んふふ…
また来てくださって
アカバネは嬉しいです」

//SE 扉を閉める音

//SE 近づく足音

//アカバネ・正面少し近くへ
移動しながら話します

「うふふ…(移動)
すっかり ここを
気に入ってくださったんですね」

//アカバネ・正面少し近くで話します
「それじゃあ今日も…早速準備しましょうか」

//SE 右耳元へ移動する際の布音

//アカバネ・右耳元へ移動しながら無声
で囁きます

「はい…じゃ お客様？

(間)

ベッドでいちゃいちゃします？

(ドキッとさせる用)

んふう…お客様のえっち…」

//SE 移動する足音

//アカバネ・右側近くへ移動しながら
話します

「では…行きましょう？(移動しながら)

お客様？ 今日は…

アカバネに会いに来てくださったんですってね？」

//嬉しいけれど、照れくさいというように

//アカバネ・右側近くで話します

「うふふ…

お客様を独り占めできて…

アカバネは嬉しいです…

ありがとうございます」

//SE ベッドに座る布音

//SE 右耳元へ近付く布音

//アカバネ・右耳元に移動しながら

無声で囁きます

「んっ…(移動)

…今日は二人きりで

(間)

えっちな事たくさん楽しみたいよね？

(ドキッとさせる用)」

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「お客様…今日もいっぱい

気持ちよくしてさしあげますから…ね？

このまま…目を 閉じてくださいますか」

//SE 正面へ移動する際の布音

//アカバネ・正面間近へ移動しながら

囁きます

「はい そうです…そのまま…」

//SE キス中の衣服のこすれる音

//アカバネ・ディープキス

「んっ ちゅるう んちゅ ぐちゅるる

ちゅ んっ ちゅ…ぱぁ」

//SE 右耳元へ移動する際の布音

//アカバネ・右耳元に移動しながら

無声で囁きます

「んふう…(移動)

んう…おちんちん 硬くなってますね

…触って欲しいですか？」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「でも だーめ…まだ触ってあげません

んう…おちんちん

太ももに当たってますよ

(間)

お客様の…えっち…(ドキッとさせる用)」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「んふふ…じゃあ…

(間)

次はお耳です…(ドキッとさせる用)」

／＼SE 耳舐め中の布音

／＼アカバネ・右耳舐め開始

「はあむ…ん ちゅう ちゅう

れろ ちゅぷ ちゅ ちゅ じゅるる

んちゅ はあむ んん ちゅ じゅる」

／＼アカバネ・右耳舐め

「んちゅ ちゅ れおれおれお…ちゅ

んっ ちゅぱ んっ んっ ちゅ ちゅ

じゅるう んっ ちゅ ちゅ

れおれお…ちゅぱ…」

／＼SE 右首筋に移動する布音

／＼アカバネ・右首筋に移動しながら

無声で囁きます

「ちゅ…ぱ…

次は…こっちも…んっ(移動)

ふふ…お客様 次は首筋を責められるは

どうですか？」

／＼アカバネ・右首筋舐め開始

「あ んむう ちゆる ちゅぷちゅぷ

んっ ちゅ ちゆるる ちゅ んっ

ちゅ ちゅぷ れおれおれお…んふう」

／＼アカバネ・右首筋舐め

「んっ ちゅ ちゅ じゆる

ちゅ んふう お客様 んふう

んちゅ ちゅ ちゅ ちゅ」

／＼SE 左首筋に移動する際の布音

／＼アカバネ・左首筋に移動しながら

無声で囁きます

「ん…ぷ(移動) はあ あっ

こっちばかり だめ ですよ

だから んんっ こっち側も…」

／＼アカバネ・左首筋で無声で囁きます

「ふふ…首もぺろぺろ しちやいます」

／＼アカバネ・左首筋舐め開始

「んうう ちゅ…ちゅぷう ちゅく

ん…ちゅぱ…首も気持ちいい ですか？

んちゅ ちゅ じゆる ちゅ ちゅぱ」

／＼アカバネ・左首筋舐め

「ちゅ ちゅ じゆる ちゅ ちゅぱ

んっ ちゅ じゆる れお…れお…

んっ ちゅ ちゅう

じゆる じゆるる んはあ…」

//SE 左耳元に移動する布音

//アカバネ・左耳元に移動しながら

無声で囁きます

「はあ んっ…(移動)」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふ…こつちのお耳がまだでしたよね

こつちも…んふう

(間)

舐めちゃいますね？(ドキッとさせる用)」

//アカバネ・左耳舐め開始

「ちゅう ちゅ

ちゅ んう んっ

ふふ 気持ちいいですか？

んっ ちゅうう ちゅ

ちゅるる んちゅ ちゅ」

//アカバネ・左耳舐め

「ちゅ じゅるる

ちゅ ちゅー れおれおれお

んちゅ ぐちゅ ぐちゅるる

れおれおれお

ちゅ れお んはあ んふふ はあむ

んっ ちゅ ちゅ んはあ…」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んふ もう…お耳だけじゃ

我慢できませんか あ…ふふっ

お客様あ…乳首 かたくなっちゃってま

すよ ほら ここ…」

//SE 衣服の上から乳首を弄る音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「乳首：舐めて欲しいですかあ？

それじゃあ…」

//SE 左側、乳首の位置に移動する布音

//アカバネ・左側乳首の位置に移動しながら無声で囁きます

「こつちから：舐めちゃいますね

はあ んむっ」

//アカバネ・左乳首舐め位置で

無声で囁きます

「ちゅう ちゅうちゅう ちゅ ん…

ちゅ ちゅー んっ ちゅ

れおれおれお…んちゅ

はあむ んっ ちゅ ちゅ

ちゅる じゅる」

//アカバネ・左乳首舐め位置で

無声で囁きます

「ちゅー ちゅー

れおれおれおれお んはあ

お客様？ 気持ち？

んふふ ちゅ ちゅ

れおれおれお ちゅ ちゅー

んっ ちゅ ちゅ」

／＼アカバネ・左乳首舐め位置で

無声で囁きます

「気持ちいいですか？」

んはあ…お客様はここも弱いんですね

ふふふ それじゃあ

反対もして欲しいですよね？」

／＼SE 右乳首に移動する布音

／＼アカバネ・右側乳首の位置に移動

しながら無声で囁きます

「んっ ふふ…こっちも…(移動)

してあげます んっ ちゅう」

／＼アカバネ・右乳首舐めの位置で

無声で囁きます

「んう…ちゅ ちゅる ちゅぱちゅぱ

ちゅ くちゅ ちゅ んっ ちゅ ちゅ

じゅる じゅるる

れおれおれお…んちゅ ちゅぱ」

／＼アカバネ・右乳首舐めの位置で

無声で囁きます

「んはあ んっ お客様あ

んっ ちゅ ちゅ

じゅるう ちゅ んっ

んんう ちゅ ちゅ

れおれおれお…ちゅぱ…」

／＼アカバネ・右乳首舐めの位置で

無声で囁きます

「んふふ…

やっぱり ここ…弱いんですね

さっきよりも反応してますよ」

//SE 右耳元に移動する布音

//アカバネ・右耳元に移動しながら

無声で囁きます

「んっ…と(移動)

んふふ…お客様…おちんちん

触って欲しいですか？」

//SE へニスを指で押さえる肌音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「だって ここ…もう

こんなに硬くなってるじゃないですか

それに先っぽもところどころになってますよ

ねえ…お客様

(間)

もっと 触って欲しいです？

(ドキッとさせる用)」

//返事を聞いて色っぽく嬉しそうに

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「ふふふ はい

それでは 今度はこちらを…」

//SE セリフに合わせた手コキする

粘液音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「んっ んっ ふふ んふ んっ んう

あ…はあ へへ お客様？

聞こえます？

もう…えっちな音 してますよ？」

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「ほらぁ んふう ほら んふう

んう んっ んっ あーえっちですねぇ

んっ んっ あっ えっち…な音

んう はっ はっ

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「あ んっ お客様？

もう少し 早い方がいいですか

じゃあ ん…」

／＼SE 少し激しめに手コキする粘液音

／＼アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「んっ んっ このくらい？ んっ んっ

ふふ かわいい…

びくびくってなってます

もっとして欲しいんですか？

教えてください…ね」

／＼SE 手コキする粘液音 停止

／＼SE フェラの位置へ移動する布音

／＼アカバネ・フェラの位置へ移動しながら

ら囁きます(ここから有声)

「…ふふ はい 悦んでもらえるように

もっと もっと… あ…そうだ っと…」

／＼アカバネ・フェラの位置で囁きます

「ふふ…今度は お口でも…

気持ちよくしてあげますね？

はぁ…むっ」

／＼アカバネ・亀頭フェラで囁きます
「んっ ちゅぷちゅぷ」

ちゆる ちゅう ちゅ んふ…
んちゅ はあむ んっ
ちゅ ちゅ ちゅ

／＼アカバネ・亀頭フェラで囁きます
「ん…ちゅ ちゅ じゅるう じゅるる
んはあ…一緒にしたら
気持ちい れふよね？
んふふ ちゅうう」

／＼アカバネ・亀頭フェラで囁きます
「んっ ぐちゅ ちゅ じゅるる ぐちゅ
れおれおれお…んちゅ ちゅ ぐちゅ
れおれおれおちゅば
んっ ちゅ ぐちゅ
ちゅ じゅる んっ ちゅ んはあ…」

／／SE 左耳元に移動する音

／＼アカバネ・左耳元移動しながら
無声で囁きます

「んう…(移動)
お客様も 一緒に握ったら…
気持ちいいです？
んふう…ほら…こうやってえ…」

／／SE ぐハスを押さえる肌音

//SE セリフに合わせ少し激しめに
手コキする粘液音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んっ…ね 一緒にこうやって
したら気持ちいい ですよ
ほらもつと…もつと…んふ
これじゃ足りないですか それじゃ…」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「はあむ…んっちゅう ちゅ ちゅるる…
ちゅ じゅる じゅるる
ちゅ ちゅ じゅる んっ
んぐ ちゅ ぐちゅる
ちゅ じゅ じゅ ちゅば」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「ちゅぱあ…んふう
お客様？
お耳…やつぱり 弱いですよ
ふふふ またびくってなってますよ」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます
「んはあ えー？ あ…も
出ちやいそうですか？ んふう
まだ 駄目ですよお？」

//SE 手コキする粘液音停止

//SE フェラの位置に移動する布音

//アカバネ・フェラの位置に移動

しながら囁きます

「んん…っしょ(移動)

だって…まだ喉の奥で

味わってないですから…」

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「んふう…お客様？

お客様のおちんちん…

喉奥まで…頂きまーす」

//アカバネ・フェラ開始、喉奥まで

呑み込むディープスロート

「ん…んぐう んっ んふう

ん んっ ふ じゅ うっ」

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「はあ はあ…

あ ふふ もっとしますから ね？

今度は手とお口で…あ むう」

//SE へニスを触る粘液音

//SE 激しめに手コキする粘液音

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「んっ！ ちゅ ちゅぱあ

じゅる んっちゅ

んぐちゅ ぐちゅ

ぐぼ ぐぼ ぐぼ ぐぼ

んぐんぐんぐ ぐちゅ ぐちゅ

ぐちゅ んぐう」

//SE 激しめに手コキする粘液音

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「は あ はあ…んんっ！

じゅぼじゅぼ…じゅ じゅぷぷっ ふあ

お口の中に どぴゅどぴゅって

精液出してください？」

//アカバネ・フェラさらに激しめに

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「んぐっ ふ う

んっ も…出ちやいまふ か？

らして…んううっ んっ

は…んんう」

//アカバネ・射精させるためにフェラさ

らに激しめに

//アカバネ・フェラの位置で囁きます

「んぐ んぐ んぐんぐんぐ！ らひて！

んっ んっ んぐっ んぐっ んぐっ！」

//SE 手コキする粘液音停止

//SE 射精音

//SE 口内から精液が溢れる粘液音

//アカバネ・フェラの位置で精液を口内

で溜め込んでます

「ん！（射精される）

く…ん ふう ん…っ」

//SE 弱い射精音

//SE 口内から精液が溢れる粘液音

//アカバネ・フェラの位置で溜め込んだ
精液を飲み込みます

「ぐ んんっ!!(射精される)
ん…ん ふ こくん…こくん…んはあ
はあ はあ…」

//アカバネ・フェラの位置で囁きます
「はあ ふあ…いっぱい

出ましたね…んう まだ残ってるから
お掃除しちゃいますね…は あむう」

//アカバネ・フェラの位置で囁きます
お掃除フェラ

「んちゅう ちゆる れろれろ れる
ん ちゅぱ ちゅくちゅく
はい…ちゅうう」

//フェードアウト

■トラック7「アカバネの濃厚えっち」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//アカバネ・右耳元で無声で囁きます

「ふふ…お客様に入れて欲しいです…

…だめ？

(間)

アカバネえ…お客様のおちんちん

欲しくて我慢できないんです

(ドキツとさせる用)

//SE またがる布音

//アカバネ・正面間近に移動しながら

囁きます

「お客様のおちんちんも…んっ(移動)」

//アカバネ・正面間近で囁きます

「アカバネのおまんこに入りたいそうに

しますよ？

んふう…ほらぁ…」

//SE ぐニスをあてがう肌音

//SE ぐニスを擦りつける粘液音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「ん…んっ ふぁ あ…

本当に我慢できないです」

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「ほら…おまんこも　たくさん…んっ

くちゅくちゅってして

欲しいっておねだりしてるの…

んんあっ　わかり　ますか？　ほらあ」

//SE　ペニスを擦りつける粘液音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「欲しくてひくひくなって

たくさん…よだれ垂らしてるんです

んふう…ああ…もうがまん　できません」

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「もう　入れちゃいますね…ん　んんう…っ」

//SE　ペニスを徐々に挿入していく

粘液音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「は…ふ　ふあ…　んっ！

奥入って　る…ん　ん…ふっ！」

//SE　ペニスを奥まで挿入する音

//アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「……は　ふ！　んあっ　はっ…！」

／＼アカバネ・正面間近で無声で囁きます

「ん ふふ…全部 入っちゃいました
ほら…んっ

中に入ってるの…わかりますよ ね？

んんう 腰…動かしたら

中でびくびくって んっ あっ

なっちゃいますね ふふ…嬉しいです

お客様…もつと

気持ちよくして差し上げます…んっ」

／＼SE ゆっくりとペニスを挿出する

粘液音

／＼アカバネ・正面間近で腰を動かしながら

ら無声で囁きます

「はっ はあ はあ んっ んあっ

中で動いてるの わかります か？

あ はあ はあ…んっ

んっ んっ もつと？

ん ふふふ…まだ だめですよ

これからもつと たくさんするんですか

らあ…んっ ふあ」

／＼アカバネ・正面間近で腰を動かしながら

ら無声で囁きます

「ふふ…こう やってえ…」

／＼SE キス中の布音

／＼アカバネ・正面間近でキス開始

「はあむ…ちゅ ちゅう ちゅ

んっはあ んっ ちゅう

ちゅ…ん ちゅ ちゅう」

／＼アカバネ・正面間近でキス開始

「んちゅ ちゅ んっ ふっ んんっ あ

んふう…お客…様…んっ

ちゅ ちゅ んっ

じゅるる んんっ

ちゅ ちゅ んっ ちゅばあ…」

／＼アカバネ・正面間近でキス開始

「ん…お客様…

舌 出して…くださいませ…」

／＼アカバネ・ディープキス開始

「ちゅるっ…ぐちゅ

ちゅぷ れおれおれおれお…

ちゅぷ んふ ぐちゅ くちゅう ちゅ

ぐちゅ ぐちゅるる ぐちゅ ちゅ」

／＼アカバネ・ディープキス開始

「ぐちゅ ぐちゅるる ちゅ んっ ちゅ

れおれおれお…ちゅば…あ んう ちゅ

ちゅ じゅるる ちゅ ちゅ んっ…」

／＼アカバネ・キスの位置

「ちゅばあ…は ふ…お顔 とろんとして

ますよ 気持ちいい ですか？

は…はあ あ…はあ

は…お客様 あ あっ…」

//SE 抱きつく布音

//アカバネ・左耳元へ移動しながら無声で囁きます

「はっ はあ はあ んっ

ふあっ 奥 までえ

いっぱい…届いて んああっ はっ ふは…んう アカバネがもつと動いちやいますから きもちよくなってください…ませ」

//SE 少し激しめにペニスを挿出する
粘液音

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「んっ んああ はあ 気持ち…い

腰…止まらな んっ お客様あ ふあ

はあ…はあ アカバネもう もう…

先に…いつ…んっ んんう」

//SE ペニスを挿出する粘液音停止

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ん…んっ！」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「ん…ふあ あ はあ はあ はあ…はあ…」

//アカバネ・左耳元で無声で囁きます

「きもち…いい

大丈夫ですよ お客様の事も

ちゃーんとイカせてさしあげますから…」

//SE 起き上がり、騎乗位の位置に移動
する布音

//アカバネ・正面間近へ移動しながら
囁きます

「それじゃあ…もう 一度
…んっ(移動) ん はあっ…っ」

//SE ぐニスを徐々に挿入していく
粘液音

//アカバネ・正面間近で挿入しながら
囁きます

「んん…(挿入)は…はあ
んっ…また 奥まで 来て…んんっ
はあ はあ…んう 奥 届きそうなの
わかりますか？
あ…ふああっ アカバネの中…お客様で
いっぱい…」

//SE ぐニスを奥まで挿入する音

//アカバネ・正面間近で挿入しながら
囁きます

「あ…はっ んっ 奥に来て…ん んああっ
は…はあ は…また 動きます ね…っ」

//SE ゆっくりとしたペニスを挿出する
粘液音

//アカバネ・正面間近で腰をゆるく動かしながら囁きます

「はっ はっ ふ んっ

お客様のおちんちんの感触

たくさん 味わいたい ですっ」

//アカバネ・正面間近で腰をゆるく動かしながら囁きます

「んっ はっ はっ ふっ んっ んっ

あっ あっ んっ

おきやつ んっ お客様

んう んっ ふっ はっ はっ んっ」

//SE 少し激しめにペニスを挿出する
粘液音

//アカバネ・正面間近で腰の動きを早くしながら囁きます

「お お客様あ！

ふ ああっ ど ですかあ…… んっ

んっ まだ足りない？ もっと？

はあ…はあ ふっ！」

//アカバネ・正面間近で腰の動きを早くしながら囁きます

「んっ んっ ふっ あっ はっ んっ んっ

これなら んっ どつですか？

んっ んっ

はっ はう んっ んっ んっ

はっ はっ

／＼アカバネ・正面近くで腰の動きを早く
しながら囁きます

「さ さつきより 奥までえ 来てるの
んっ ふ ふ…うく
おちんちんが届いて 突いて
気持ちいい んですっ」

／＼アカバネ・正面近くで腰の動きを早く
しながら囁きます

「気持ち…いい お客様のおちんちんで
いっぱい…っ
あっ…はあ も…お客様も
限界 ですか？」

／＼アカバネ・正面近くで腰の動きを早く
しながら囁きます

「いい ですよ…アカバネの中に…
全部 出して…ください
お客様の 濃い…のっ んんっ 全部う！」

／＼SE セリフに合わせ激しめにペニスを
挿出する粘液音

／＼腰の動きが大きくなり余裕がなくなる

／＼アカバネ・正面間近で突き上げられな
がら囁きます

「ふ…んっ んっ
ひゃ あああっ
あ…も 出ちやいますか？
あ 奥また いっぱい！」

／＼アカバネ・正面間近で突き上げられながら囁きます

「何度も…」

突いたら…ふああつ

はっ…ひ　だめ　激しい…」

／＼アカバネ・正面間近で突き上げられながら囁きます

「あああつ　こんな…激しいの

初めてです

や…こんな　奥まで来ちゃうの

知らないです

やつ！　だめ　だめえ…気持ちいい…」

／＼アカバネ・正面間近で突き上げられながら囁きます

「アカバネもう　これいじよ　されたらあ

お客様…も　出してえ

アカバネの中にびゅーってしてえ」

//SE 射精させるために激しく挿出する
粘液音

//アカバネ・正面間近で突き上げられながら囁きます

「は… あっ んっ んっ

はっ はっ はっ

んっ んっ はっ

お客 お客様っ お客様

んっ んっ！ んっ！ んっ！

んんっ！」

//SE 射精音

//SE 精液が溢れる粘液音

//アカバネ・正面間近で中出しされて
絶頂しながら囁きます

「んんっ！（射精される）」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が溢れる粘液音

//アカバネ・正面間近で中出しされて
絶頂しながら囁きます

「んんっ！（射精される）」

なかに…いっぱい…出て…っ

はふあ はあ はあ はあ

／＼アカバネ・正面間近で囁きます

「んはぁ…お客様…

たくさん 出ちやいました ね…

お腹のなか お客様のでいっぱいになつてます…ふふふ 嬉しいです」

／＼SE。ペニスを引き抜く粘液音

／＼アカバネ・正面間近でペニス引き抜き

ながら囁きます

「…んんっ んう ふ あぁ…

すごい…おちんちん とろとろですね」

／＼SE フェラの位置に移動する音

／＼アカバネ・フェラの位置に移動しながら

囁きます

「は んんっ(移動)

んふう…残ってるもの全部

お掃除フェラで吸い出してあげますね」

//SE フェラに伴う布音

／＼アカバネ・お掃除フェラ

「はあむ…ちゅ…ちゅるっ

じゅ ちゅ ちゅぷ れろ は んむ…
んっ ちゅ ちゅ ちゅ じゅるる」

／＼アカバネ・お掃除フェラ

「んちゅ じゅるる

れおれおれお ちゅ ちゅ

んっ ちゅ じゅるる

んっ ちゅ ちゅ

ちゅ んっ はむ んっ

ちゅ ちゅ じゅるる」

／＼アカバネ・お掃除フェラ

「んんう…まだ奥に残ってます

よね…ちゅうううっ！ ちゅ

ちゅる じゅぷう じゅ れろれろ

んっ…も 出ないですか？」

／＼アカバネ・お掃除フェラ

「ふふ…だあめ もっと

綺麗にしますから ん ちゅううっ

ちゅ ちゅうちゅう ちゅく

ん…気持ち良かったですか？ でも…」

／＼アカバネ・お掃除フェラ

「アカバネはまだまだ 足りません…ふふふ」

／＼アカバネ・本気フェラ

「あ…むう じゅるるっ！ じゅるう

は…んむう！ ん んむう ちゅばあ…」

//SE 右耳元に移動する音

//アカバネ・右耳元に移動しながら小声
で話します

「んっ…(移動)

もう ずーつと アカバネが…
気持ちよくさせてあげますね？」

//SE 耳舐め中の布音

//アカバネ・右耳舐め開始

「はあむ…ちゅうう ちゅるる

ちゅ ちゅぷ ちゅく…ちゅ ちゅう

ちゅ んう ふ…ちゅ ちゅうう

ちゅぷ ちゅくちゅく れろ」

//フェードアウト

■トラック8「カサネのアナル舐めご奉仕」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//SE 廊下を歩く足音

//SE 扉を開ける音

//SE 扉を閉める音

//カサネ・正面少し遠くで話します
「あら お客様？

んふ…今日もいらつしやったんですね
あ…アカバネならお屋敷のお掃除中です
が 夜になれば…」

//SE 移動する足音

//少し驚いたように

//カサネ・正面近くに移動しながら話
します

「え？ カサネ…ですか？

まあ ふふふ…カサネですかあ…んふう」

//SE 正面間近に移動する際の布音

//カサネ・正面間近へ移動しながら小
声で囁きます

「カサネは今日…メイドの業務はなく
お客をとってご奉仕する日…ですが」

//SE 左側に移動する音

//カサネ・左耳元近くに移動しながら
無声で囁きます

「んう(移動)

カサネと…

(間)

えっちしたいですか？

(ドキツとさせる用)」

//カサネ・左耳元近くで無声で囁きます

「んふふ いいんですか？

アカバネのお客様なのに

…もしかして カサネのこと

気に入ってくれたんですか？」

//SE 正面に移動する足音

//カサネ・正面間近に移動しながら

話します

「ふふ…まあ

カサネもお客様のこと

気になってましたし…」

//カサネ・正面間近で小声で囁きます

「でも…気に入ってもらえるのは

嬉しいですけど

アカバネのお客様をとったら怒られる…

かもですし」

//カサネ・正面間近で小声で囁きます

「だから…アカバネには内緒でなら

いいですよ？

んふふ…」

//返事を聞いて少し間を置くようにして
から

//カサネ・正面間近で小声で囁きます
「…んう　ならあ…お客様のご期待に応えて
たっぷりサービスしないといけませんね」

//SE　左側に移動する足音

//カサネ・左側近くで歩きながら
話します

「それじゃあ(移動)
お部屋へいきます？
んふう…でははい…行きましょ？」

//SE　足音二人分

//SE　扉を開ける音

//SE　扉を閉める音

//SE　廊下を歩く足音二人

//カサネ・左側近くで歩きながら
話します

「もうすっかり
こちらにも慣れたご様子ですね
…え　そんなことはありませんか？
ふふふ…でも　そんな風に見えますよ
さ…ここです…(足がとまる)
こちらのお部屋も…」

//SE 扉開く音

//カサネ・左側近くで話します

「んっしょ…(開ける)

もう 慣れたのではありませんか？」

//SE 部屋に入る足音二人

//SE 扉を閉める音

//カサネ・左側近くで話します

「や…お客様？」

ベッドへ…

はい…」

//SE 二人でベッドへ向かう足音

//SE 二人でベッドに座る布音

//カサネ・右耳元へ移動しながら
囁きます

「んしょ…(座る)」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んふう…ではあ…

(間)

お客様？ しちやいますね？

(ドキッとさせる用)」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「はあ…む

ちゅう ちゅ ちゅう

じゅる んっ ちゅ ちゅ

じゅるる ちゅ…んう…

ちゅば… んふふ…驚きましたか？」

／＼カサネ・右耳元近くで無声で囁きます

「今日はお客様の感じる部分…

じっくり探していきましょうか？ んふ

／＼カサネ・右耳舐め開始

「はあむ…

ちゅうう ちゅく ちゅぷちゅぷ

れおれおれおれお…んちゅ

ちゅ ちゅぷ

れろ んっ ちゅー… んは！

ああ はあ…んっ

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「…んっ んふふ…お耳弱いんですよね？

お客様？

じゃあ…ひよつとしたらこつちも…んふ

／＼カサネ・右耳たぶに強く吸い付きます

「はあむ…ちゅううっ！ ちゅうちゅう

ちゅばあ ちゅ ちゅう

ちゅ ちゅー…ばあ

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んあは…やっぱり

耳たぶも気持ちいいんですねえ

んふふ それじゃあ もーつと

してさしあげます」

／＼カサネ・右耳たぶ甘噛み

「ちゅ　ちゅう　ちゅく

ちゅば　くちゅ　ちゅうう…んっ

んちゅ　ちゅー　ちゅー　んふふ

ちゅー…っば」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んふふあれえ？　んふふ…だめですよ？

お客様？

声は出しちゃだめです

んふふ…アカバネは今…

隣の部屋のお掃除をしていますから」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「ふふ…見つかったら…んふふ

(間)

アカバネに怒られちゃいますよ？

(どきつとさせる用)」

／＼カサネ・右耳間近で無声で囁きます

「…お耳の穴に舌先を突っ込まれたら

お客様はどうなっちゃいますか？

もっと声出ちゃったりして

んふふ…　試してみましようか？」

／＼カサネ・右耳舐め続行、耳穴舐め

「はあむ…ちゅううっ

ちゅるるっ　じゅうう

はあ…んっ　ちゅる　れろお　れろ…

じゅ　ちゅる　じゅ　ちゅ　んっ

くろくろくろ　んちゅ　じゅる…」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「ちゅ…ぱぁ…んふふ…あれ？」

／SE 股間をまさぐる布音

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「お客様？ まだ 耳しか攻めていないのに
んふふ…

(間)

おちんちん…

おつきくなってないですか？

(どきつとさせる用)「

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「ふふふ…いけないお客様ですね

んう？ んふふ…

だぁめ…まだ だめですよ

我慢してください？

えっちなことは…が…ま…ん んふふ」

／SE 撫でる布音

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「でも…さりたいですか？

なら…次は…

ここを…舌で舐められたらどうなるか

(間)

試してみますか？(どきつとさせる用)「

//SE フェラの位置に移動する際の布音

//カサネ・フェラの位置へ移動しながら

囁きます

「では…

ん…っしょ(移動)」

//カサネ・フェラの位置で囁きます

「じゃ…脱がせちゃいますね？ お客様？」

//SE ベルトを取る音

//SE ズボンを脱がす音

//カサネ・正面間近フェラの位置で

小声で囁き

「んっ…んう っしょっと(脱がす)

はい…じっとして んふう…

動いちゃだめですよ？」

//SE 男性の下着を脱がす音

//カサネ・フェラの位置で小声で

囁きます

「ん…っと(脱がす)

はい…お客様のえっちなところ

見えちゃいましたあ

んふそのまま 動かないでくださいね」

//カサネ・フェラの位置舐め始めます

「行きますよ？ はあむ…

ん…んう ふ ん…ぴちゅ ちゅ

ちゅ じゅる んっ ちゅ ちゅ

じゅる ちゅ…ぽっ」

／＼カサネ・フェラの位置啜えながら

囁きます

「ん…くすぐつたいですか？ それとも…

感じてますか？ ちゅう

れろ れろ…れろお

ちゅ ちゅるう じゅる んっ ちゅ…」

／＼カサネ・フェラの位置啜えながら囁き
ます

「んはあ…はあむ んちゅ ちゅ

お客様？ だめですよ？ んふ

はあむ んちゅ ちゅ

ぐちゅるる ちゅっぽ

んふ 声出しちや だあめ…はあむ

んちゅ ちゅ ぐちゅ ぐちゅるる」

／＼カサネ・フェラの位置で囁きます

「ちゅ ちゅ じゅるる

れおれおれお…ちゅー…っぽ

んふ… おいしいですお客様？

今度は タマタマを舐めて

さしあげますね？」

／＼カサネ・フェラの位置で玉舐めします

「れろお…ん ふう

は んふ ふ ちゅう ちゅ…んう

舐めるだけでは足りませんか？

んふふ…それじゃあ もつと…んうっ」

／＼カサネ・玉舐めから、玉吸いに移行

「ちゅううつ！　ちゅう　ちゅ　ちゅぷう

ちゅく　んっ　んふ　ふふ

ちゅうって吸うのは…んっ

どう　ですか？」

／＼カサネ・玉吸いを止めて囁きます

「…んっ　ふふふ　お客様？」

このまま…お尻の穴舐めちゃいますね

んふふ　だめですよ？　声出しちゃ…ね

？　んふう…」

//SE　腰を浮かせる布音

／＼カサネ・フェラの位置で囁きます

「お客様？　腰を浮かせて？」

んっ…そうです」

／＼カサネ・フェラの位置でアナル周り

舐め開始

「で…わ…　はあむ　んっ…ちゅうう

ちゅ　は　んむ

ん…んん？　ん　ふふふ…

は　あむ　んっ　ちゅうっ…んっ」

／＼カサネ・アナル舐めながら囁きます

「んっ　ちゅ　ぐちゅ

お客様は　れおれおれお…ちゅ

こんなところを舐められて…

興奮しているのですか？」

／＼カサネ・アナル舐めながら囁きます

「んちゅ ちゅ うふふ…

そうやって興奮して

気持ちよくなってくれることが
とっても嬉しいんですよ」

／＼カサネ・アナル舐め再開

「はあむ んちゅ じゅるるっ

じゅ ちゅう じゅる

はあ は…んっ じゅ じゅぷ

じゅ る れろ ちゅ んん…」

／＼カサネ・アナル舐めを止めて囁きます

「んはあ…お客様？

アナル舐めると…おちんちんがびくびく
されてらっしゃいますよ？」

／SE 男性が動く布音

／＼カサネ・フェラの位置で囁きます

「それじゃ…もう一度…

おちんちんを…

お口でちゅーちゅー吸って

差し上げますね」

／＼カサネ・フェラの位置で咥えながら

囁きます

「はあむ…ちゅうううっ

ちゅうちゅう ちゅぷ

ん ふふふ ろう れふかあ？

気持ちいい…れすか？

ん ふふ は んむ」

／＼カサネ・フェラの位置で啜えながら囁
きます

「いいんれふよ…たくさん んっ 感じて
はあむ んちゅ ぐちゅうる
ちゅ ぐちゅうるう
ぐぶぐぶ んちゅ ちゅる じゅるる」

／＼カサネ・フェラの位置で啜えながら
囁きます

「ん？ え…ふふ 出ちやいそう れふか？
はい じゃあ…
んっ んっ いいれすよ…
カサネのおくひの 中に…んちゅう
たーっぷり らしてくらさいね」

／＼カサネ・フェラの位置で激しめに
フェラしながら囁きます

「じゅるっ ぐぽ ぐぽぐぽ
んっ じゅるっ
じゅ じゅぷう ぐぷ ぐぷ
んぐ んぐ ぐぷ ぐぷ ぐぷ ぐぷ
んんっ お客様が射精するところ
見てみたいです…んっ
じゅるるっ！ じゅぷじゅぷ」

／＼カサネ・フェラの位置で激しめにフェ
ラしながら囁きます

「出してください んっ じゅるっ
…んっ んうう じゅ ふう
じゅる じゅるっ んんっ」

〃カサネ・フェラの位置で激しめにフェ
ラしながら囁きます

「んぐっ んぐっ んぐっ んぐっ んぐっ
んぐっ んぐっ！」

〃SE 射精音

〃SE 口内から精液が零れる粘液音

〃カサネ・精液を受け止めます

「ん…ぐっ！ ふ…ん
んぐうう ん…んんっ！」

〃SE 弱い射精音

〃SE 口内から精液が零れる粘液音

〃カサネ・精液を受け止めます

「んんっ！」

〃カサネ・口内が精液でいっぱいになっ
た状態で囁きます

「じゅぷう じゅ…ん

んぐう んっ…んう べー…

(口の中を見せる)

いっぱい…れましたね

んふう これ 飲んじやいまふね？」

〃カサネ・精液を呑み干します

「んっ…んぐう んぐ…ごくん…

ぷはぁ…はぁ はぁ」

／＼カサネ・フェラの位置で囁きます

「んふふ…どうでしたかお客様？

お客様の精液…

全部飲んじやいましたよ？

お口の中 空っぽです…」

／＼カサネ・フェラの位置で囁きます

「また来ていただけたら…」

次はもつとたくさん お客様の精液

搾り取ってあげますからね？ んふふ」

／＼フェードアウト

■トラック9「カサネの発情えっち」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//SE 正面に移動する布音

//カサネ・正面少し近くに移動しながら
囁きます

「んっ…しょっと(移動)

んふふ…お客様？

さつき あんなにたくさん出したのに
もう おちんちんが大きくなっています
よ？」

//カサネ・正面少し近くで話します

「うふふ…

またして欲しいんですか？」

//カサネ・正面少し近くで話します

「ええ…勿論 いいですよ？」

また お客様の事

きもちよーくして差し上げますね？

んふふ…」

//SE ベッドに押し倒される音

//SE ベッドでたじろぐ布音

//カサネ・正面間近に移動しながら話
します

「んっ…あ…ちよ(移動)

んう あ…お客様？」

//SE 服を脱がす音

//SE ベッドで抵抗する布音

//カサネ・正面間近で囁きます

「んっ 待って…脱がしちゃ

あは んっ もっ んふう

お客様ったら んっ んんっ」

//SE スカートをまくる布音

//SE パンツを脱がす布音

//SE 布団の上でもぞつく布音

//カサネ・正面間近で囁きます

「んあ…だめ んふふ

だめですよっ んっんんっ

そっちはあ…んふう」

//SE クンニの位置へ移動

//SE クンニする際の布音

//カサネ・正面少し遠くクンニの位置へ

移動しながら嬉しそうに小声で囁きます

「んううっ ん ふ んあっ はあ

あ…んふふ お客様だめですう

あはあ んふふ だめ…そんなことをさ

れたら カサネはあ…あはあ」

／＼カサネ・正面少し遠くクン二の位置で
少し余裕がなくなりながら小声で囁きま
す

「んっ そんなに舐められてしまったら

んっ んんっ んう んふっ

んっ んっ

あっ はっ はっ はっ うっ く」

／＼SE ベッドの上で身じろぐ布音

／＼カサネ・正面少し遠くクン二の位置で

小声で囁きます

「んふっ や だめ…イク

んっ はっ はっ

んっ はっ はっ

イッちやい ますっ！

ひゃ んんっ！」

／＼SE 絶頂でビクつく布音

／＼カサネ・正面少し遠くクン二の位置で

小声で囁きます

「んんんんっ！（絶頂）」

／＼SE 男性がゆっくり離れる布音

／＼カサネ・正面少し遠くクン二の位置で

小声で囁きます

「はあ はあ…はあ…は…

んふう…お客様に…イカされちゃった…

んふ んふう…」

//SE カサネがゆっくり起き上がる布音

//SE 正面に移動する布音

//カサネ・正面間近に移動しながら小声

で囁きます

「んしょ…お客様…(移動)

んふふ…いきなり襲ってくるなんて…
そんなにカサネとえっちしたかったんですか？」

//カサネ・正面間近で小声で囁きます

「んふふ…そうですか…んふ うれし…」

//カサネ・正面間近で小声で囁きます
「ね？ お客様？

カサネもお客様とえっちしたいです…
いい ですよね？」

//カサネ・正面間近で小声で囁きます

「んう…それとも
…お客様のおちんちは
アカバネ専用ですか？」

//カサネ・正面間近で小声で囁きます

「んふ…そうですか じゃあ…
仰向けに寝転んでくださいますか？
お客様のおちんちに
カサネの味も教えちゃいますね？」

//SE 男性が仰向けになる布音

//カサネ・正面少し遠くへ移動しながら
囁きます

「んつと…(寝ころばせる)
はい…上手に寝ころべましたね
うふふ それじゃあ…」

//SE 男性の上に跨る音

//カサネ・正面間近に移動しながら
無声で囁きます

「ん…つしよと(移動)
んふう…んふう
またがっちゃいました…
ここに…んう…カサネのおまんこに
おちんちん…入れたかったんですね？」

//SE ペニスを擦りつける粘液音

//カサネ・正面間近で無声で囁きます
「ん んっ ふ ほら…聞こえますか？

このエッチな音… んっ んう
お客様のおちんちんが欲しくて
カサネのおまんこ
こんなになっちゃってますよ…」

//カサネ・正面間近で無声で囁きます
「んう んふう ほら
見てください…ここが
こんなに んっ…」

／＼カサネ・正面間近で無声で囁きます

「このまま 入れてもいいですよね…？」

…んっ じゃあ お客様？

おちんちん…入れますよ」

／＼SE ペニスを徐々に挿入していく

粘液音

／＼カサネ・正面間近で無声で囁きます

「は…はっ…んんうっ

ん…入ってきて る…ああ…っ

お客様も わかりますか？」

／＼SE ペニスを奥まで挿入する音

／＼SE 抱きつく布音

／＼カサネ・右耳元へ移動しながら無声で

囁きます

「んんう…っ！（抱きつく）

ゆっくり…奥まで

はあ…はあ…んっ」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「…んっ は あ…っ

奥まで全部入ったの わかりますか？

ほら…ほらあ ああ…」

//SE セリフに合わせゆつくりとペニスを挿出する粘液音

〃カサネ・右耳元で無声で囁きます
「んっ んっ はあ はあ あ…ふ ふあ
中でいっぱいになってるの
んっ んっ はっ んんっ
わ わかり まっ ますよね？ んっ」

〃カサネ・右耳元で無声で囁きます
「んっ…今 んっ はっ はっ 中で
びくって震えて んっ んっ
たくさん んっ はあ はあ
感じてくれているんですね…
嬉しいです んふふふ」

〃カサネ・右耳元で無声で囁きます
「んう？ んふふ…もつと ですか？
ん んっ それじゃあ
んっ…もつと 動きますから」

〃カサネ・右耳元で無声で囁きます
「んんう ふ…う はあ あっ
ああ…中で何度も びくびくって
ふ ふあ はあ ああ…あっ」

〃カサネ・右耳元で無声で囁きます
「ふふふ…お客様 カサネの中で
感じてくださってるんですね んっ
嬉しいです でも…んっ」

//SE ピストン運動の肌音 停止

//SE ペニスを挿出する粘液音停止

//SE 抱き着く布音

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「はぁ…はぁ…はぁ…んふ…

カサネに犯されて…

いっぱい出したいですか？

どうしたいのか 教えてください」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んふう そうですか？

でも いいんですか？

アカバネの子宮じゃなくて…んふ

そうですか…

それじゃあ カサネの子宮に

たくさん精液 注いでくださいね…」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「それじゃあ…んっ

もう一度 動きますから…」

//SE 少し激し目にペニスを挿出する粘
液音

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んっ んっ んっ

あっ はっ んっ んっ

はぁっ はっ はぁ あっ んっ んっ

はぁ…んっ カサネの中

どう ですか？ 気持ちいいですか？

んっ んっ」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「はっ んっ んっ

カサネはとっても 気持ちいい ですっ
お客様のおちんちんが 中でたくさん
動いて ビクビクして…っ」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「欲しくて…たまらなくて

はぁ はっ んっ これだけじゃ

も…我慢できない かも

ふ うあっ もっと いい ですよね？」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んっ……はぁ はぁ だめ…カサネ

我慢できないんです……んっ

だから もっと はぁ」

／＼SE セリフに合わせ激しくペニスを

挿出する粘液音

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「はっ はっ ふあっ はぁ あっ

気持ちいい あ ふっ すごい んあっ」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「あぁっ は んう もっと

もっとください おちんちん 奥までっ」

／＼カサネ・右耳元で無声で囁きます

「気持ちいい……すごい の…っ

あ ふぁあっ おまんこ いっぱい」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「もっと…欲しいのに」

はあ はあ はあ…んっ これいじよ…
されたら カサネ…んんっ」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「あ…ふぁ あ」

//SE セリフに合わせ激しくペニスを挿
出する粘液音

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んっ んっ イクっ
イツちゃ…んんっ！」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んっ んっ んっ んっ んんっ！
んぐっ！ んんんっ！」

//SE ピストン運動の肌音 停止

//SE ペニスを挿出する粘着音 停止

//SE 射精音

//SE 精液が零れる粘液音

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んんっ！ んんんっ！（射精される）」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が零れる粘液音

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んんっ…！（射精される）

すごい…さっきも出したのに…

はあ はあ…はあ…っ」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「んう

はあ…すごく 気持ち良かったです…

うふふふ

お客様は どうでしたかあ？

気持ち良かったですか？」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「ふふふ……同じ気持ちになつて

くださっていたのなら

カサネはとっても嬉しいです はい…」

//カサネ・右耳元で無声で囁きます

「ん…でも このままじゃ…だめですよね」

//SE カサネが起き上がる音

//カサネ・正面近くへ移動しながら

囁きます

「んっ…（移動）

んふふ…お客様？

じっと していてくださいね…

んっ んんう…」

//SE ペニスを引き抜く粘液音

//SE 精液が零れてくる粘液音

//カサネ・正面遠くへ移動しながら囁きます

「んしょ…(引き抜く)はあ はあ…ああ
中から溢れてきちゃう…
こんなに出的のに
もったいないですから…んっ
はあ…っ」

//SE フェラの位置に移動する布音

//カサネ・フェラの位置に移動しながら
囁きます

「まだまだ精液残っていますから(移動)
お掃除して差し上げますね」

//カサネ・フェラの位置で囁きます

「はあ…む
ん ちゆるるっは むう ちゆる
あ…んっ ちゅ じゆる ぐちゆるる
れおれおれお…んちゅ」

//カサネ・フェラの位置で囁きます

「んちゅ ちゅ じゆるる ちゅぽ んっ…
こくん…こくん…こくん…んはあ…
んふう…綺麗になりました…んふう」

//SE 左耳元に移動する布音

//カサネ・左耳元に移動しながら無声で
囁きます

「んっ…(移動)

んふう…隣の部屋にいるアカバネに
気付かれなくて 良かったですね
んふう…ずーっと隣にいたんですよ？」

//SE べとごと…ぱたんと隣の部屋で
出ていく音

//カサネ・左耳元で無声で囁きます
「あ…んふう

お掃除終わったみたいですね？
…気付かれていたら
どうなっていたか…うふうふう」

//カサネ・左耳元で無声で囁きます
「はあ…でも

カサネも…お客様のこと
好きになっちゃいそう…
アカバネから とっちゃおうかなあ…」

//カサネ・左耳元で無声で囁きます
「なーんて…

ウソですよお うふうふう」

//SE 正面に移動する布音

//カサネ・正面に移動しながら話します
「さあ…て んしょ…(移動)
そろそろアカバネのお掃除も終わります
から」

〃カサネ・正面近くで小声で囁きます
「夜はアカバネと楽しんだらいかがですか？
んふふふ」

〃カサネ・正面近くで小声で囁きます
「勿論…カサネと会いたくなかった時は
いつでもお呼びくださいね」

〃SE 右耳元に移動する布音

〃カサネ・右耳元へ移動しながら無声で
囁きます

「んふう…(移動)

アカバネには内緒で…また

(間)

えっちな事しちゃいましょうね」

〃SE 正面に移動する布音

〃カサネ・正面に移動しながら話します
「んふふふふふ…」

〃フェードアウト

■トラック10「ミカゲの恥ずかしご奉仕」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//SE ぽんぽんと扉をたたく音

//ミカゲ・正面遠くで話します(扉越し)
「あの…し…失礼します…」

//SE 扉を開く音

//SE 部屋に入るとき足音

//ミカゲ・正面近くへ移動しながら
話します

「んつと…(移動)」

//SE 扉を閉める音

//SE 頭を下げる際の布音

//SE 頭を上げる際の布音

//ミカゲ・正面近くで話します

「あ…！ あの えっと

よ ようこそいらつしゃいました…

ミカゲです(頭を下げる)よろしく…

おねがいします(頭を戻す)」

〃ミカゲ・正面近く話します

「アカバネさんとカサネさんは

ご主人様と外出していて…

あの 今はミカゲだけで…

それで…ミカゲが来たのですが…」

〃ミカゲ・正面近く話します

「…え!？」

み ミカゲとしたいのですか…？

そ それは あの…

ご ご奉仕ということ ですか…」

〃ミカゲ・正面近く話します

「あの…本当は まだミカゲはお客様と
身体を合わせるようなご奉仕をする
メイドではないのですが…」

〃ミカゲ・正面近く話します

「え? あ…この間の…ですか？」

あの あれは特別です…

二人がいましたし…

でも その お客様がミカゲを求めて
くれるなら…」

//SE 近寄る際の足音

〃ミカゲ・左耳元へ移動しながら無声
で囁きます

「んう…(移動)」

ミ…ミカゲも…お客様だけに

(間)

え…えっちなご奉仕させていただきま
すよ?(ドキッとさせるよう)」

//SE 離れる際の足音

//ミカゲ・正面近くへ移動しながら
話します

「んう…は はい
で…は…あの…どうぞミカゲに…
その…いろいろ…な…事…を…んう」

//SE 近付く足音

//SE 移動するときの布音

//ミカゲ・正面近くで話します
「んっ…あ あの でも…その

他のメイドにバレるといけませんから…」

//ミカゲ・正面近くで小声で囁きます
「声はあんまり出しちゃダメですよ？
それと…ミカゲの事も
あんまり気持ち良くさせちゃ
ダメ…ですから」

//ミカゲ・正面近くで小声で囁きます
「え！ だって 気持ちよくされたら…
その…声出ちゃいますから…
だから あの…気付かれないように
静かに や 優しく…してください
は…はい…」

//ミカゲ・正面近くで小声で囁きます
「そ それじゃあ お客様？
そこ…ソファに座って…じっとしていて
ください…」

//SE 椅子に座る際の足音

//SE 椅子に座る布音

//SE 男性の膝の上に乗る際の布音

//ミカゲ・正面間近に移動しながら小声
で囁きます

「んっしょ…つと(男性に乗る)

お客様…ん…ふう

まずは…キスから…させていただきます」

//ミカゲ・正面間近で小声で囁きます

「でも…恥ずかしいので…

あんまり…キスしているときの
えっちな反応…見ちゃだめですからね？」

//SE キスのため近寄る布音

//SE キスの際の布音

//ミカゲ・正面間近でキス開始

「では…ん…

ちゅ ちゅうう ちゅ ちゅ…

ちゅ…ちゅ んう

ん…どう ですかあ？」

//ミカゲ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「んっ はぁむ 舌…絡ませると

もつと 気持ちよくなりますよね

だから…んう あ

ふ…舌 出してください…は んむ」

//ミカゲ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「あ ん む ん ん う ち ゆ
は あ あ あ ち ゆ ち ゆ ぷ う
じ ゆ る ん っ ち ゆ ち ゆ じ ゆ る
ん ち ゆ … ぱ あ
」

//SE 右耳元に移動する布音

//ミカゲ・右耳元へ移動しながら無声で
囁きます

「ん…はあ はあ
ん し ゃ … と (移動) ん う
お客様？ そのまま動かずに…ですよ？」

//ミカゲ・右耳元で声を出さずに
囁きます

「…はい そのままです
ん う … う … ど … ど き ど き し ま す … け ど
お客様…行きますよ？」

//ミカゲ・右耳元で声を出さずに
囁きます

「す う … (吸う) ふ … … っ (優しく息吹き)
ん う … お … お 耳 どう ですか？
ふ … っ て さ れ る の … 気 持 ち い ですか？
あ の … ビ ク っ て な り ま し た よ
」

〃ミカゲ・右耳元で声を出さずに

囁きます

「もしかして お耳弱いんですか？」

んふ そ…ですか？

じゃあ

(間)

もつと気持ちいいことしちゃいますね

(ドキツとさせる用)」

〃SE 右耳舐めの際の布音

〃ミカゲ・右耳舐め開始

「はあむ…んっ ちゅ ちゅ じゅる

んっ ちゅ ちゅ…ぷ んっ ちゅ

れおれおれおれお…んちゅ… ちゅ

ん…ちゅ ぷう ちゅるるっ

ちゅちゅ ちゅくう…ちゅ ふ はあ…

んっ」

〃SE 右耳元更に近くへ移動する布音

〃ミカゲ・右耳元さらに近くへ移動し

ながら無声で囁きます

「んう お客様？ きもち…いいですか？

んう そ…ですか よかった…

もつと…んっ(移動)中の方まで

舐めて差し上げます」

〓ミカゲ・右耳穴舐めに移行

「はあむ… んう ちゅ

んっ ちゅ ん…れろお れる

ちゅ く ちゅう ちゅ…」

〓ミカゲ・右耳穴舐めに移行

「んっ ちゅ じゅる

ぐろぐろぐろぐるお…

ぐちゅるう…んちゅ…んちゅ

ちゅ…ぽ…

んう はあ はあ はあ…」

〓ミカゲ・右耳元さらに近くで無声で

囁きます

「ん…あの…お客様？

声が その…漏れちゃってます…よ？

あんまり…声出しちゃうと…

イケない事してるの…

他のメイドにバレちゃいますから」

〓ミカゲ・右耳元さらに近くで声を

出さずに囁きます

「だから…もっと そーっと

声が漏れないように気を付けてください

…ね？」

〓SE 左耳元に移動する布音

〓ミカゲ・左耳元に移動しながら無声で

囁きます

「んう…はい…あ ごめんなさい…

全然…大丈夫ですけど…

あ…はい じゃあ反対側のお耳も…

んしょ…つと(移動)」

／＼ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「それじゃあ…今度は」

こっちも舐めて差し上げます…ね？」

／＼ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「でも…その前に…すう…(吸う)」

ふーっ(優しく吹く)

ん ふふ…また びくつてなりましたあ
やっぱり…お客様…お耳が弱いんですね」

／＼SE 左耳舐めの際の布音

／＼ミカゲ・左耳舐め開始

「こっちも…もつとエッチなことを…」

し…しちゃいますね？

はあ…む んっ ちゅううつ

ちゆる ちゆ

ちゆ ちゆ じゆるう

ちゆ んっ ちゆ

ちゆく ちゆ れろ れろお」

／＼ミカゲ・左耳舐め開始

「んっ ちゅう ちゆ んっ んぐつ

れおれおれおれお…ぐちゆるるる…んっ

ちゆ…ぽ んふう お客…様あ…

んっ んちゆ」

／＼ミカゲ・左奥耳舐め開始

「んちゆ…んっ ちゆ ちゆ

奥までへ…んぐちゅう ぐちゆるう

ぐちゆ ぐぼぐぼぐぼ んちゆ

ぐちゆぽ ぐちゆるる…ちゆぽ

んはあ…はあ はあ…ふう…」

//SE 抱きつきから離れ正面近くへ移動
する際の布音

//ミカゲ・正面近くへ移動しながら
囁きます

「ふう…んっ(移動)」

お客様？ そろそろ…あの…
お洋服を脱がせても…よろしいですか？」

//ミカゲ・正面近くで囁きます

「え？ だって…その…

息が荒くて…もう…なんか…

我慢できなそうな…

あ…はい それじゃあ

ぬ 脱がしますね？」

//SE 上服を脱がす布音

//ミカゲ・正面近くで囁きます

「んっ…っしょ…と(脱がす)

ふう…あ…う…く

はあ…どきどき…する…」

//ミカゲ・正面近くで囁きます

「次は…乳首をクリックって

しちゃいます…ね？

お客様…

はあ はあ…行きますよ？」

//SE 乳首を触る肌音

//SE 身じろぐ布音

／＼ミカゲ・正面間近で小声で囁きます

「んっ…あれ…んっ…」

お客様…恥ずかしいですか…？

だ…大丈夫　ですよ

ミカゲも…恥ずかしいですけど…

今はミカゲとお客様しかいませんから
思いっきり感じてください」

／＼SE　右側に移動する布音

／＼ミカゲ・右耳元に移動しながら無声で

囁きます

「んっ…と(右耳元へ移動)

あ…でも　声は抑えて…くださいね？

気付かれないように…しないと
いけませんから」

／＼ミカゲ・右耳元で無声で囁きます

「このまま　乳首をクリックしながら

お耳も舐めちゃいます…ね？」

／＼SE　右耳舐めの際の布音

／＼ミカゲ・右耳舐め開始

「はあ…む

んっ　ちゅううつ　ちゅぷう

ちゅぷちゅぷ　ちゅぱ　ちゅ

んっ　んちゅ

／＼ミカゲ・右耳舐め開始

「んちゅ　ちゅ　じゅるう…んちゅ

れおれおれおれお…んちゅ

ちゅ　ちゅぽ…

んっ　ちゅぱ…」

//ミカゲ・右耳元で無声で囁きます

「ん…おっぱいもお耳も

気持ちいいんですか？

あの…お…お客様？

身体がびくびくってなってますよ…

ん…これ…恥ずかしいですけど…

う…うれしい…」

//SE 右側近く・乳首舐めの位置に

移動する際の布音

//ミカゲ・右側近く乳首舐めの位置に

移動しながら囁きます

「んう？ あ…はい…わかりました…

それじゃあ…乳首も

んしょ…つと(移動)

な…舐めて差し上げますね」

//SE 右乳首舐めの際の布音

〓ミカゲ・右側近く、乳首舐めの位置で
囁きます

「で…は…

はあむ…ん…ちゅうう
ちゅう ちゅ れろ
れお れお れお…んちゅるる」

〓ミカゲ・右側近く、乳首舐めの位置で
囁きます

「んちゅ ちゅ じゅる

れおれおれお…ちゅ

ちゅ んっ ちゅ お客様あ

はむ んっ

ちゅ ちゅ じゅるう

ちゅ ちゅ ちゅるる…ちゅぱあ…」

〓ミカゲ・右側近く、乳首舐めの位置で
囁きます

「あ…んう お…お客様？

あ…お…おちんちん
大きくなってますよ？

あ…これ…苦しい…ですよね？」

〓SE フェラの位置に移動する際の布音

〓ミカゲ・フェラの位置に移動しながら
小声で囁きます

「か…かしこまりました…では…
んしょ…つと(移動)」

〓SE パンツを脱がす布音

〓SE 勃起した男性器があらわになる音

//ミカゲ・フェラの位置で小声で

囁きます

「下着の方…し…失礼します…

んしょ…(脱がす)

んう…ああ…こここんなに大きくなって

あの…く 苦しそうです…」

//ミカゲ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「はぁ…はぁ…ミカゲで…こんなに…

なってくれたん…ですよね…んう

ごくん(涎を飲み込む)

では…お客様が気持ちよくなれる

よう ミカゲ頑張りますね？」

//SE フェラの際の布音

//ミカゲ・フェラ開始

「お客様？」

じ じつとしていてください…ね？

んっ はぁ…む」

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「ちゅうっ　ちゅ　ちゅくう　んちゅ

ちゅ　ちゅぷ　んっ

ちゅ　じゅるう　ちゅ

んっ　ちゅ　ちゅ　ちゅる

んっ　んぐっ　んちゅ

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んっはあ…れおれおれおれお…んちゅ

はあむ　じゅる　ぐちゅ　ぐちゅる

ぐちゅ　んっ　ちゅ…ぱあ

んはあ…はあ　はあ　どうですか？

お客様？

ミカゲ…ちゃんと気持ちよく

んっ　れきてまふか？」

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「ん…では…んう

こ　今度は両手でも…ん　しよ…」

／＼SE　ゆつくりと手コキする粘液音

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んっ　んっ　んしよ　んっ

んっ　んっ　んしよ　んっ　ふっ　んっ

はあ　はあ　んっ　おきや　お客様あ

んっ　んっ」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んっ んっ んう はあ

ふ…んっ こ こっちも んっ

気持ちいい ですか？

ミカゲの んっ

ミカゲの小さな手でされるのも

んっ んっ お客様 んっ

はっ はっ すき？ 好きですか？」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んしょ んっ しょ は

ふ…んっ あ…んう

すごい んっ んっ なんだか

んっ ふう あれ…です…

先っぽから とろとろって あの

んっ 出て来ました あ ふっ」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「これ んっ これえ…き 気持ちよく

なってくれてるんですよね？

んっ んっ…

じゃあ、もつと…段々

早くするといいですか？」

//SE セリフに合わせ少し激しく手コキ

する粘液音

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んっ んっ んしょ ん んっ んっ

んしょ んっ んっ んっ ふっ んっ

お おちんちん たくさんびくびくして

ますね」

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んっ はっ はっ んう

これ そんなに んっ

き 気持ちいいんですね 嬉しいです

はっ はっ んう そ それじゃあ

もつと気持ちよくなってもらわないと…

んっ しょ

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んっ んしょ んしょ…

もつと激しい方がいいですか？

それとも…もつと 別の事をして

差し上げた方がいいですか？」

／SE 左耳元へ移動する布音

／＼ミカゲ・左耳元へ移動しながら

囁きます

「ん…おちんちんと一緒に んっと(移動)

お耳も気持ちよくなるのは

どうですか？」

//SE 左耳舐めの際の布音

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます。

左耳舐め開始

「こうやって…はあむ

んっ ちゅうう ちゅ ちゅうっ

ちゅ ちゅ ちゅ じゅる

んっ んちゅ ちゅ ちゅ」

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「ちゅぱ ちゅ んっ ちゅーぱ んっ

んはあ はあ はあ お おちんちんも

んっ んっ んふう

う 嬉しそうですよ」

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「んふ…もつと早く しちやいましょうか？」

//SE 激しめに手コキする粘液音

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「んっ んっ んっ

はあ はあ どうですか？

んっ お客様 んっ ふっ ふっ

きもち？ はあ はあ

んふ いいっ んっ ですよ？

はっ はっ だ 出しても んっ んっ」

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「このまま んっ んっ

はっ はっ たっぷり…んっ

ミ ミカゲの んっ んっ

手の 中に

はっ はっ いっ いっぱい…

出して んっ んっ く ださい ませ」

//SE 射精させるためにさらに激しめに

手コキする粘液音

//ミカゲ・左耳元さらに近くで声を

出さずに囁きます

「はっ はっ はっ はっ

ふっ んっ んっ

んんっ んっ！ んっ！ んっ！」

//SE 手コキする粘液音停止

//SE 射精音

//SE 精液が手にかかる粘着音

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「んんっ！（射精される）」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が手にかかる粘着音

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「んう！（射精される）」

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「んはあ はあ…は ふあ お客様の精液…
すごい…量です…

んう す すごい…

こ こんなに出ちやうんですね…」

//ミカゲ・左耳元で無声で囁きます

「はあ…はあ はあ はあ はあ…ふ…

あはあ…お客様…

べたべたになっちゃいましたね

えへへ…」

//SE フェラの位置に移動する布音

//ミカゲ・フェラの位置に移動しながら

話します

「大丈夫ですよ…

ミカゲが…舐めて綺麗にしますから…

んしょつと(移動)」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「お客様の精液…舐め取りますので…

じつとしていてくださいね？」

//SE フェラの際の布音

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます。

お掃除フェラ開始

「では…はあむ…んっ ちゅうつ

んちゅ ちゅ んっ ちゅ ちゅ

じゅる んっちゅ

は んう んっ ちゅる ちゅぱ」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んはあ…んちゅ ちゅ じゅる

んっ んふう おきやくはまあ…んちゅ

じゅる ちゅ んっ ちゅ ちゅるる…

じゅる」

//フェードアウト

■トラック11「ミカゲの指舐めえっち」

//BGM 薪ストーブで薪が燃える音

//BGM 外から聞こえる雨音

//SE 男性が覆いかぶさる布音

//SE 身体をまさぐる布音

//ミカゲ・正面間近に移動しながら
囁きます

「んっ…あ…(覆いかぶされる)

んう…んはあ

お お客様？」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んふう…いいですよ？」

このまま…んう ベットの上で…

ミカゲを…か…可愛がってください…」

//SE スカートをまくる布音

//SE パンツを脱がす布音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「は…んっ(脱がされる)

んう…く…うう…ま…

んう お客様… 脱がされて…う

は…恥ずかしい…です…」

//SE 濡れた秘部を弄られる音

//SE 感じ跳ねる際の布音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「ふぐっ！(跳ねる) …だ めえ

んんう…お客様あ…そこ…触られたら
う…くう…き 気持ちよく なっちゃい
ますう…んっ」

//SE セリフに合わせゆつくりとした

手まん時の粘液音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「や…奥から ん…ふ く

んう んう はあ はあ

んんっ…く とろとろ溢れちゃうう」

//SE 感じ跳ねる際の布音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「はあ はあ んっ お客様あ…

んっ そ…んなにくちゅくちゅしちや…

は…はあ はあ んんっ！(跳ねる)」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「ん…だめ ですう お客様

ミカゲ切なくなつて

んん…あの お客様…様あ？

ミカゲのお口に 指…くれませんか？

お口で…お客様の舐めさせて…

ほし…んう…」

//SE 手まん時の粘液音停止

//SE 男性が口到手をもつていく布音

〓ミカゲ・指フェラ開始

〓ミカゲ・正面間近で小声で囁きます

「んはぁ…ありがとうございます…では…

んっ…はぁむ…んっ　ちゅぷう

ちゅうちゅう　ふ　ぁ…はぁ

は…んっ　お客様のゆびい　んっ」

〓ミカゲ・正面間近で小声で囁きます

「はぁむ　んちゅ　ちゅ　んっ

んんっ　ちゅ　気持ちいい　れすう

は…ふぁ…

このまま…お客様のおちんちん
入れて…くださいませ」

〓SE　男性が立ち上がる布音

〓ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「ふぁ…　おちんちん

早く…く　ください…お願い…します

ミカゲ…んう

もう…我慢…できなくう…」

〓SE　〆ニスを擦りつける粘液音

〓ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んんう　ふ　は…

ん…おちんちん

熱くて硬い…んっ　ふぁ…っ」

〓SE　〆ニスを徐々に挿入していく
粘液音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます
「…はっ！ ふ…あ はあ」

//SE ペニスを奥まで挿入する音

//SE 男性が覆いかぶさる布音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます
「んっ！

んはあ…奥 まで来てるのわかります
んっ んうう…

お客様のおちんちん

ミカゲの中でびくって

今も…はあ は…」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます
「指…もう一度啜えて いいれすか？

あ…んむ

ちゅ ちゅう は あ

はあ…ん この方が興奮して…」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます
「ん…は ふあ あ…は い…

動いてください ん ふあ

大丈夫 ですからあ」

//SE セリフに合わせ少し激しく
ペニスを挿入する粘液音

//SE ピストン運動の布音

//SE ピストン運動の肌音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んはっ は ふっ んっ！」

はあ は…はっ んっ

んんっ くっ はっ はっ ふっ んっ」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「はっ はっ んっ んっ ふっ んうあ

おきや お客…様っ んっ んっ

くっ んう はっ はっ

んっ うっ んっ んっ んっ んっ！

も…ら め…イツちやいそ らめ…」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「これいじよ されたらあ

あ…ふああ もっ んっ あっ！

お客様あ は はあ あっ」

//SE シーツを握りしめる布音

//SE 挿出音停止

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます。

絶頂してしまいます

「…んんっ！（絶頂）」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んっ く…う んう はあ

はあ はあ はあ おきや…くさまあ…

ミカゲ…ミカゲえ…」

//SE 激しくペニスを挿出する粘液音

／＼ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んんっ！ は…はっ

んっ くっ はっ はっ ふっ んっ

んっ はげし…いっぱい

奥 来ちゃって…んっ」

／＼ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「ひゃ んっ！ ふ はっ

お腹の奥 またあ ふああっ

気持ちく なって…んんっ んっ」

／＼ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「お客様あ んっ ふっ ふ

ふぐ んっ お客様 のっ んっ

気持ち すぎてえ…」

／＼ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「はああっ は…これいじよ だめ…こんな

は…ひゃ ああっ ミカゲ

また すぐに あ

はげし…すごい れふう

ふ ふ あっ」

／＼ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「ふあっ あ…なか で

おちんちん びくびくって ああっ

あ…お客様 も イツちやい ますか？」

／＼ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「これいじよ されたら…んっ

んっ はっ はっ はっ

ふっ んっ んっ

ミカゲ イッ っちゃ

んっ はっ はっ」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「ミカゲも…一緒に…でちゃ…」

「いっちゃんいまふ…！」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んっ んっ んっ んっ んっ んっ！」

//SE ペニスを挿出する粘液音 停止

//SE ピストン運動の布音 停止

//SE ピストン運動の肌音 停止

//SE 最後に奥まで激しく挿入する
粘液音

//SE シーツを握りしめる布音

//SE 射精音

//SE 精液が零れる粘液音

//ミカゲ・正面間近で間近で囁きます。

二度目の絶頂

「んっ！(絶頂)」

//SE 弱く射精音

//SE 精液が零れる粘液音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んっ！(射精やれぬ)」

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「は…はあ…はあ…」

あああつ あ…お客様の…

んう く…な 中に 出て…は ふ」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が零れる粘液音

//ミカゲ・正面間近で無声で囁きます

「んんう…(射精)

ん たくさん…出してくれ…ましたね…

わかり ます ふ あ…うく…

あ…お客様の精液で いっぱい

たふたふ んふう」

//SE へニスを引き抜く粘液音

//SE へニスを引き抜く際の布音

//SE 結合部から精液が零れてくる

粘液音

//ミカゲ・正面少し遠くへ移動しながら

囁きます

「は んんう(引き抜く)

ん ああ…

中からこぼれちゃいます…」

//ミカゲ・正面少し遠くで囁きます

「いっぱい出してもらったのに

ん…それにお客様のおちんちんも…」

//ミカゲ・正面少し遠くで囁きます

「んう…んはあ

お客様…んふう…ほら…こんなにとろとろになっちゃってますよ」

//ミカゲ・正面少し遠くで囁きます

「んう…んふう

お客様…の おちんちん

中出ししてくれた精液で…んふう…

んう…このままにはしておけないですし…」

//SE フェラの位置に移動する布音

//ミカゲ・フェラの位置に移動しながら

囁きます

「んんう…んっしょ…と(移動)

もったいないですから…

んふう…お客様の…

んふう…全部舐めちゃいますね？」

//SE フェラの際の布音

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

お掃除フェラ開始

「んううっ は んむ ちゅううっ

は…はあ ん んむ ちゅ ちゅう

はむ んっ ちゅう ちゅんっ

…んっ ちゅ じゅる んっ

ちゅ ちゅんふう」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「それに さっきも出したのに…んふう…

お客様の…んう

濃くて…美味しい です… んふう

はあむ…んっ…ちゅうう ちゅ んっ

んうう は ふあ あっ

本当にたくさん 出ましたね」

//ミカゲ・フェラの位置で話します

「んんっ だって ほらあ…」

//SE 指で精液をかき出す音

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「ほ らあ んっ んはあ は…

んああ あっ 指にこんな…

精液たくさん 絡み付いてますよお？」

//ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「んっ 指についたのも…勿体ない…です

んっ んうう…ちゅくう

ちゅぷちゅぷ れる」

／＼ミカゲ・フェラの位置で囁きます

「はあ はあ…はあ…

お客様…？ んふふ…たくさん

気持ちよくなってくれましたかあ？

ふふふ だったら とっても嬉しいです」

／＼SE 右耳元へ移動する布音

／＼ミカゲ・右耳元へ移動しながら無声で

囁きます

「んっ…しょ っと(移動)

んふう…お客様あ…

ミカゲ… お客様へまた…ご奉仕したい
です…」

／＼ミカゲ・右耳元で無声で囁きます

「お客様の事…待っていますから…

ですから…あの…こっそりお城へ来て
くださいませ」

／＼ミカゲ・右耳元で無声で囁きます

「そしたら…んう

(間)

またミカゲが中出しえっち…させていた
だきますね？(ドキッとさせる用)」

／＼ミカゲ・右耳元で無声で囁きます

「んへへへ…」

／＼フェードアウト